第27回国民体育大会秋季大会

# バドミントン



鹿児島市 10月23日▶10月26日

県立鹿児島南高等学校体育館

主催・財団法人 日本体育協会・文部省・鹿児島県

# アマチュア・スポーツのあり方

スポーツは，人々が，楽しみと，よりよく生きるために，他から求められることなく，自らの能力に応じて行なう自由な身体活動である。明るい光と，すがすがしい環境の中で行なわれるスポーツは，そのまま豊かな国民生活の形成に役立つものとなろう。

このようにして育まれるスポーツが，あまねく国民の間に行きわたることによって，健康な国民がつくられ，正しいスポーツマンシップが生まれることを願い，ここにアマチュア・スポーツを楽しむ人々のあり方を定めた。

**アマチュア・スポーツマンは，**

1　スポーツを愛し，楽しむために，自発的に行なう。

2　ルールに従い，フェアプレーに終始する。

3　常に相手を尊重しつつ，自己の最善を尽くす。

4　スポーツを行なうことによって物質的利益を求めない。

5　スポーツによって得た名声を利用しない。

**会　場**　　鹿児島南高等学校体育館



# 太陽国体

## テーマ

太陽はいのちの泉，平和と情熱のシンボルである。
そのエネルギーは限りない力と愛情をそそぎ，未来への創造をもたらす。
南国の太陽のもと，英知と気力をつくしてくりひろげられる鹿児島国体が，みのり豊かな国土の礎となることを願い，太陽にその理想を求める。
先人の偉業に学び，ひらけゆく未来に思いをはせつつ，この鹿児島を太陽のように豊かで明るくたくましいものとして次の世代につたえたい。

## スローガン

限りなくひろがる太陽の光のように――――明　る　く
強烈な太陽のエネルギーのように――――たくましく
万物を育てる太陽のめぐみのように――――うるわしく

## 目　次


鹿児島国体スローガン……1
大会歌（若い力）……2
あ　い　さ　つ……3
　大　会　会　長……石井光次郎…3
　文　部　大　臣……稲葉　修…3
　鹿児島県知事……金丸　三郎…4
　日本バドミントン協会会長……本田　弘敏…4
　鹿　児　島　市　長……末吉　利雄…5
　鹿児島県バドミントン協会会長…米丸　芳男…5
国民体育大会天皇杯・皇后杯授与規程……6
国民体育大会会長トロフィー授与規程……7
バドミントン競技総合順位決定方法……7
バドミントン競技会役員……8
競　技　役　員……10
競技会係員・補助員・協力団体……11
開始式・終了式次第……12
諸会議会場日程表……12
競技会序および時間……15
組　合　せ……16
天皇杯・皇后杯得点表……18
競　技　記　録……20
都道府県別参加人員一覧表……25
参加チーム一覧表……26
過　去　の　栄　冠……31
競技会場・練習会場・宿舎・専用バス路線案内図……39
バドミントン競技会場配置図……40
バドミントンの手引……42
参加者宿泊一覧表……45
関係機関電話番号一覧表……46
夏季・秋季大会競技会場図……47
鹿児島市実行委員会事務局組織図……48
鹿児島市実行委員会実施本部組織図……49
列車・船時刻表……50
バドミントン競技専用バス運行時間表……51

# 若　い　力

文部省推薦　日本体育協会選定

佐伯孝夫 作詞
高田信一 作曲

明るく力強く ♪ = 120




## 若　い　力

一
若い力と　感激に
燃えよ若人　胸を張れ
歓喜あふれる　ユニホーム
肩に一ひら　花が散る
花も輝け　希望に満ちて
きそえ青春　強き者

二
かおる英気と　純情に
ひとみ明るい　スポーツマン
ぼくのよろこび　きみのもの
あがる凱歌に　虹がたつ
友情身にしむ　熱こそいのち
きそえ青春　強き者

この「若い力」は、昭和二十二年に作詞・作曲され、第二回国民体育大会から大会歌として制定され用いられています。

# あ　い　さ　つ



第27回国民体育大会会長
財団法人日本体育協会会長
石　井　光次郎

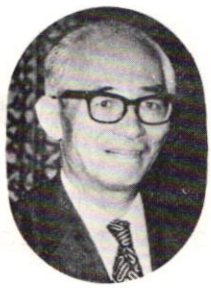
本日ここに天皇陛下・皇后陛下のご臨場を賜わり，桜島を迎ぐ与次郎ヶ浜に新設された鹿児島県立鴨池運動公園を中心に第27回国民体育大会秋季大会が開催されますことは誠に喜ばしいことであります。

国民体育大会は回を重ねるに従い，より充実した大会として成長し，今回をもって27回を数えるに至りました。その間，この大会が国民のスポーツへの関心を高め，地方体育スポーツの普及振興に寄与した役割は誠に大であります。

今日社会環境の変化により国民の体育，スポーツへの関心が一段と強まりつつあるとき，国民総体育を目ざして体育・スポーツの振興に一層の努力をいたさなければなりません。このときにあたり，本大会のもつ意義は深く，国内最大のスポーツ祭典として国民の期待に応えなければなりません。ここに集う諸君は，国体参加の誇りと郷土の代表としての名誉とスポーツマンシップをもって，正々堂々日頃鍛えた力を遺憾なく発揮されるよう希望します。

とくに，先に行なわれたミュンヘンオリンピックのわが代表の活躍も記憶新たなとき，本大会における選手諸君の競技に対するベストをつくす奮闘こそ郷土の期待に応えることであることを銘記すべきものと考えます。おわりに，この大会の開催に際し，地元鹿児島県をはじめ関係各位の多大なご協力とご努力にたいし衷心より敬意を表しますとともに先月の夏季大会に引きつづき秋季大会が滞りなく終了できますよう一層のご尽力をお願いし挨拶といたします。

# あ　い　さ　つ



文　部　大　臣　　稲　葉　　修

天皇・皇后両陛下のご臨場を仰ぎ，全国各地から参加されたスポーツの精鋭の盛りあがる意気と力を結集して，ここに第27回国民体育大会秋季大会を盛大に開催いたしますことは，わたくしの深くよろこびとするところであります。

国民体育大会は，広く国民の間にスポーツを普及し，国民の健康増進と体力の向上を図るとともに，地方スポーツの振興を目指して開催するスポーツの祭典であり，地方の文化や産業の発展にも大きな役割を果して参りました。

とくに，近年国民のスポーツに対する関心はますます高まり，人々は生活の中にスポーツを積極的にとり入れ，たくましい健康と体力を身につけようとする気運にありますことは，まことに心強い限りであります。

郷土の期待をになって全国から参加された選手諸君，どうか公正明朗なスポーツマンシップの本領を発揮して力いっぱい健闘されるとともに，将来にわたりスポーツ振興の先達として，わが民族発展のため活躍されんことを切に希望します。

終りに，本大会の開催にあたり「明るく，たくましく，うるわしく」を合いことばに，「太陽国体」の成功をめざし，百七十万県民の総力をあげて諸準備に専念された地元鹿児島県をはじめ関係各位から寄せられましたご支援ご協力に対し深甚なる感謝の意を表しあいさつといたします。

# あ　い　さ　つ



第27回国民体育大会鹿児島県実行委員会会長
鹿児島県知事　　金　丸　三　郎

天皇陛下・皇后陛下のご臨場を仰ぎ，全国各地から多数の選手・役員をお迎えして，第27回国民体育大会を開催できますことは，わたしたち170万県民のこのうえない光栄であり限りない喜びであります。

紺碧の秋空のもと，太陽の光あふれるここ薩摩路において，いままさにスポーツの祭典が繰りひろげられようとしています。

わたしたちは，いのちの泉，平和と情熱のシンボルである太陽に無限の可能性を求めて，この大会を「太陽国体」となづけ「明るく・たくましく・うるわしく」をスローガンに県民総力をあげて努力してまいりました。

この太陽国体が実り豊かな国土の礎となることを願うとともに，わが郷土「鹿児島」の飛躍的な発展に資することを念ずるものであります。

全国から参加された監督・選手のみなさんは，郷土の栄誉とスポーツの栄光のために，日頃練磨された力と技を遺憾なく発揮され優秀な成績を収められますよう，お願い申しあげますとともに，太陽とみどりの国，景と史にめぐまれたうるわしい自然やあたたかい民情に接していただき，太陽国体をいっそう意義深いものにしていただきますよう念願してやみません。

# あ　い　さ　つ



日本バドミントン協会
会　　長　　本　田　弘　敏

第27回国民体育大会バドミントン競技大会を，ここ鹿児島市において開催するにあたり，全国の選手諸君と一堂に会することができましたことは何よりの欣びであります。

本年度はすでに女子が日本において3回連続ユーバー杯を確保して，その感激は今なお生々しく残っておりますし，さらにまた8月には，ミュンヘンオリンピックにおけるデモンストレーションゲームにも参加致し，世界における日本バドミントンの地位は確固たるものとなって参りました。

その意味において，郷土の栄誉を荷って参加される諸君が，日頃練磨の技量を十分に発揮され，堂々のプレーをされるよう希望致します。

終りに，本大会開催のために多大のご尽力をいただいた地元関係者各位に対し，深く感謝の意を表して挨拶と致します。

# 歓迎のことば



鹿児島市長　末吉利雄

清涼の気みなぎるここ鹿児島の地に，天皇・皇后両陛下のご臨場を仰ぎ，全国各地から，選手役員をはじめ多数の皆さんをお迎えして，ここに第27回国民体育大会が開催されますことは，感激の極みであり，鹿児島の光栄これに過ぎるものはありません。

42万鹿児島市民，こぞって皆さんのおいでを心から歓迎申しあげる次第であります。

わが鹿児島市は，島津700年にわたる歴史と伝統のうえに築かれ，先人の遺徳を受け継ぎ，今や若い息吹きにみち溢れた近代都市として，たゆまない発展を続けております。

われわれ鹿児島市民は，緑したたる城山を背に，朝に夕に波静かな錦江湾に映える雄大な桜島を望み，美しく豊かなこの自然の息吹きの中に，育くまれて生きることに誇りを感じております。

そして，きょうこの郷土に意義あるスポーツの祭典を迎え，さらに明るく住みよい都市づくりにいっそうの努力を傾ける決意を新たにしております。

この栄えある大会に参加された選手の皆さん，どうか，この鹿児島の地で若人の情熱と力を存分に発揮され，郷土の誉れとスポーツの栄光のために，堂々のご活躍とご健闘を祈ってやみません。

願わくば，この機会に，秋色深まる薩摩路の豊かな自然風物と，市内の随所に点在する史蹟をご覧いただくとともに，本大会を通して皆さんと市民ひとりびとりの友情を深め，末長く心のきずなを固く結んでいただきますようお願い申しあげ，歓迎のことばといたします。

# 歓迎のことば



鹿児島県バドミントン協会会長　米丸芳男

今ここに，400名の参加をえて，第27回国民体育大会バドミントン競技が行なわれることは，私の無上のよろこびとするところであります。

本年度は，去る6月世界女子バドミントン選手権大会において，日本チームは三連覇を成し遂げ，さらにミュンヘンオリンピックにおいて史上はじめてとりあげられたバドミントンのデモンストレーションに代表が送られた，まことに記念すべき意義ある年であることを想うとき，一層の感激を禁じえません。私どもは数年来，数々の経験と各方面の多くの御指導とにより，本大会に万善を期して努力して参りました。しかしながら，なおかつ不備な点もあろうかと思いますので，これらは皆様の日頃練磨された技術の烈しいやりとりと，バドミントンにかける強い情熱とによって頂くことを願い上げます。

“限りなくひろがる太陽の光のように　　明　る　く”
“強烈な太陽のエネルギーのように　　たくましく”
“万物を育てる太陽のめぐみのように　　うるわしく”

太陽国体の標語そのままに，本大会におけるいろいろの成果を期待して，歓迎のことばと致します。



天　皇　杯　　皇　后　杯

## 国民体育大会天皇杯・皇后杯授与規程

第１条　天皇杯は，都道府県対抗男女総合順位１位の都道府県，皇后杯は女子総合順位１位の都道府県に授与する。

第２条　都道府県総合順位の決定は，冬・夏・秋季の三大会を通じ都道府県対抗競技種目に下記得点を与え，その合計点の多きものより順次とする。

１位10点，　２位７点，　３位６点，　４位５点，　５位４点，　６位３点
７位２点，　８位１点

ただし，同点の場合はその順位を共有し，次の順位は欠位とする。
なお，１位が共有の場合は天皇杯・皇后杯は授与しない。

第３条　各競技の順位決定は種別のあるものについては，各種別ごとに下記得点を与え，その合計点の多きものより順次とする。

１位10点，　２位７点，　３位６点，　４位５点，　５位４点，　６位３点
７位２点，　８位１点

ただし，同点の場合はその順位を共有し，次の順位は欠位とする。

第４条　天候その他により一部競技が中止になった競技の成績決定は，その競技団体と国民体育大会表彰委員会で決める。

第５条　天皇杯・皇后杯は冬季大会の開会式に返還し，秋季大会の閉会式に授与する。

第６条　天皇杯・皇后杯を授与された都道府県は下の各項により保管ならびにその義務を有する。

１　天皇杯・皇后杯は信託会社または確実な金庫に保管される。

２　破損・紛失に対してはその都道府県の責任とする。

３　日本体育協会が優勝都道府県名を刻入したり，またはその後の必要により一時返還を求めた場合はこれに応じなければならない。

付　則

本規程は昭和41年４月１日より施行する。

# 国民体育大会会長トロフィー授与規程



第１条　国民体育大会会長トロフィー（以下「大会会長トロフィー」という。）は，各競技ごとに都道府県対抗男女総合成績第１位の都道府県に授与する。

第２条　順位の決定方法は，天皇杯・皇后杯の授与規程で定める各競技の総合順位決定方法に基づく。

２　１位が２都道府県以上にまたがる場合はその都道府県で共有する。

第３条　大会会長トロフィーは各競技会の競技開始式に返還し，終了式に授与する。

第４条　大会会長トロフィーを授与された都道府県は下の各項により保管ならびにその義務を有する。

(1)　責任をもって保管する。

(2)　破損・紛失に対しては責任を負うものとする。

(3)　優勝の刻名は次回大会までに行なうものとする。
ただし，第２条第２項にかかる場合は当該都道府県で協議して決めるものとする。

(4)　財団法人日本体育協会が必要により一時返還を求めた場合はこれに応じなければならない。

付　則

本規程は昭和41年４月１日から施行する。

# バドミントン競技総合順位決定方法

| 天皇杯種別 | 皇后杯種別 | 順位決定方法 |
|---|---|---|
| 一般男子<br>一般女子<br>教員男子<br>高校男子<br>高校女子 | 一般女子<br>高校女子 | 各種別の１位に10点，２位７点，３位６点，４位５点，５位～８位各2.5点を与え，その合計点で順位を決める。ただし，同点の場合はその順位を共有し，次の順位は欠位とする。 |

# 第27回国民体育大会バドミントン競技

## 競技会役員

（順不同，敬称略）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 名誉会長 | 末吉利雄 | | | | |
| 会長 | 本田弘敏 | | | | |
| 副会長 | 広田兼敏 | 栗本義彦 | 村岡四郎 | 松下正寿 | 森友徳兵衛 |
| | 宮田豊太郎 | 米丸芳男 | 酒匂俊一 | 加世田不二男 | |
| 顧問 | 石渡俊一 | 白山源三郎 | 松葉徳三郎 | 山田文雄 | 酒匂俊一 |
| | 大津篤造 | | | | |
| 参与 | 角田賢三 | 地崎宇三郎 | 清藤六郎 | 山本祐二郎 | 松崎藤吉 |
| | 浅野喜代治 | 押切朝吉 | 小島忠左衛門 | 永山貴士 | 小柴貢 |
| | 日野貞夫 | 市川十郎 | 滝口進 | 小口政雄 | 広田兼敏 |
| | 市嶋智三郎 | 井上忠雄 | 中村伝 | 矢部喜一 | 後藤淳 |
| | 神谷一三 | 金森藤平 | 織田喜一 | 宮下与吉 | 安西武二 |
| | 藤田庸右 | 寺西清 | 今井鎮雄 | 永吉英一 | 石渡俊一 |
| | 田原又蔵 | 中村健 | 中尾喬一 | 天野辰雄 | 原立市 |
| | 林義郎 | 辻村猛男 | 俊成薫 | 八交庄子 | 藤井二男 |
| | 四島司 | 秋吉昇 | 梶原景光 | 荒木実 | 藤田義光 |
| | 福田実 | 米丸芳男 | 稲福盛輝 | 内野栄蔵 | 玉利秀隆 |
| | 西園貞久 | 長野清一 | 甲斐不二男 | 増留貴朗 | 東福淳一 |
| | 得地常利 | 北野永 | 谷川洋造 | 川路益己 | 出来巽 |
| | 古江孝 | 栂峯義 | 竹之下隆治 | 塘昇 | 平山孝 |
| | 本田斉 | 執印テル | 原光延 | 蕨野光盛 | 坪内時義 |
| | 浜尻強 | 前兼雄 | 永吉てつろう | 増留己義 | 赤尾義雄 |
| | 山口優 | 西郷衛 | 中島武夫 | 園田光徳 | 上入来幸吉 |
| | 宮原一 | 大重親浩 | 神野道雄 | 永野武義 | 辻義典 |
| | 中熊正夫 | 厚地墾 | 鎌倉俊夫 | 東直光 | 酒匂俊一 |
| | 稲葉茂成 | 小島次雄 | 濱平勇吉 | 高橋まさし | 春日信夫 |
| | 岡野博男 | 前田新之郎 | 中村一 | 山田静夫 | |
| | 園屋武右衛門 | 平田宗光 | 田中美寿子 | 加世田不二夫 | 橋口肇 |
| | 夏迫丸喜 | 草道正典 | 迫田盛昌 | 永井隆治 | 緒方文義 |
| | 多田儀一 | 山崎圭一 | 山口哲夫 | 城下辰夫 | 小幡貞二 |
| | 東條軍治 | 本田寿 | 矢野勝也 | 徳田正 | 藤山良弘 |
| | 酒匂享 | 上高原勝美 | 海江田能武 | 越場三郎 | 原田徳郎 |
| | 平原敏彦 | 隅田一郎 | 赤木三郎 | 高山一郎 | 児玉貞男 |
| | 川路敬蔵 | 村野宏 | 吉永光雄 | 宮崎平治 | 郡久 |
| | 内村純吉 | 末吉利雄 | 岩崎与八郎 | 上原三郎 | 小松繁利 |
| | 野崎渡 | 石井真一 | 樋口佳雄 | 相良弘 | 貴島清文 |
| | 竹之脇喜納 | 浜園藤夫 | 芳即正 | 木原光夫 | 福留達夫 |
| | 坂元種夫 | 牧野牧夫 | 有村政治 | 米山トモエ | 川元昭司 |

| | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 参 | 与 | 上 | 原 | 康 | 鮫 | 島 | 明 | 慧 | 新 | 福 | 国 | 雄 | 林 | 岩 | 三 | 樋 | 渡 | 重 | 雄 |
| | | 津 | 畑 | 忠 | 徳 | 川 | 尻 | 嘉 | 住 | 久 | 保 | 本 | 吉 | 増 | 田 | 静 | 坂 | 上 | 睿 |
| | | 浜 | 島 | 啓 | 二 | 下 | 稲 | 葉 | 耕 | 作 | 玉 | 川 | 秀 | 一 | 郎 | 伊 | 勢 | 虎 | 夫 | 小 | 牧 | 勇 | 蔵 |
| | | 村 | 田 | 継 | 男 | 下 | 竹 | 原 | 弘 | 志 | 柴 | 立 | 芳 | 文 | | 秋 | 葉 | 啓 | 市 | 吉 | 田 | 信 | 男 |
| 委 | 員 | 長 | 川 | 端 | 昇 | 市 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 副 | 委 | 員 | 長 | 丸 | 山 | 嘉 | 久 | 草 | 道 | 正 | 典 | | | | | | | | | | | | |
| 委 | | 員 | 小 | 宮 | 淳 | 宏 | 高 | 倉 | 正 | 治 | 相 | 場 | 清 | 一 | | 五十嵐 | | 正 | 信 | 伊 | 藤 | 基 | 記 |
| | | | 伊 | 藤 | 鉱 | 一 | 市 | 嶋 | 智 | 三郎 | 岡 | 村 | 利 | 明 | | 佐 | 藤 | 安 | 雄 | 毛 | 利 | 清 | 志 |
| | | | 遠 | 井 | 稔 | 男 | 並 | 木 | 万 | 次郎 | 牧 | 野 | | 武 | | 秋 | 元 | 信 | 一 | 榎 | 本 | 彦 | 次 |
| | | | 神 | 谷 | 一 | 三 | 布 | 引 | 修 | 二 | 増 | 田 | 保 | 夫 | | 山 | 本 | 邦 | 彦 | 上 | 原 | 正 | 士 |
| | | | 小 | 飼 | 栄 | 一 | 後 | 藤 | 忠 | 弘 | 吹 | 田 | 修 | 一 | | 管 | 原 | 幸 | 雄 | 松 | 本 | 弘 | 充 |
| | | | 内 | 田 | 正 | 博 | 板 | 垣 | 隆 | 房 | 高 | 橋 | 重 | 夫 | | 金 | 子 | 幸 | 雄 | 中 | 島 | 寿 | 禧 |
| | | | 渡 | 辺 | 成 | 雄 | 青 | 木 | 昭 | 二 | 石 | 原 | 幸 | 雄 | | 穐 | 山 | 正 | 雄 | 和 | 田 | | 寿 |
| | | | 大 | 胡田 | 茂 | 夫 | 川 | 端 | 洋 | 介 | 池 | 田 | 芳 | 麻 | | 里 | 見 | 光 | 徳 | 浅 | 岡 | | 武 |
| | | | 加 | 藤 | 三 | 夫 | 福 | 田 | | 武 | 村 | 山 | 幸 | 雄 | | 神 | | | 隆 | 竹 | 林 | 克 | 彦 |
| | | | 中 | 村 | | 隆 | 野 | 中 | 正 | 稔 | 上 | 田 | 啓 | 次 | | 五十里 | | 光 | 秋 | 玉 | 手 | | 庸 |
| | | | 大 | 里 | 俊 | 一 | 小出沢 | | | 悟 | 田 | 村 | | 博 | | 内 | 田 | 小五郎 | | 朝 | 見 | 順 | 一 |
| | | | 塩 | 川 | | 甫 | 伊 | 豆 | | 晃 | 大 | 竹 | 健 | 司 | | 寺 | 田 | | 寿 | 野 | 村 | 嘉 | 明 |
| | | | 吉 | 持 | 節 | 夫 | 松 | 尾 | 良 | 行 | 吉 | 田 | 健 | 次郎 | | 倉 | 光 | 忠 | 雄 | 安 | 倍 | 淳 | 美 |
| | | | 植 | 田 | 博 | 宣 | 浜 | 中 | | 誠 | 新 | 見 | 泰 | 志 | | 東 | 田 | 多美男 | | 柿 | 本 | 修 | 宜 |
| | | | 川 | 島 | 一 | 郎 | 丸 | 山 | 嘉 | 久 | 日 | 高 | | 壮 | | 仲 | 村 | 寛 | 市 | 市 | 来 | 隼 | 人 |
| | | | 別 | 府 | | 照 | 家 | 村 | 謙 | 造 | 住 | 吉 | 紘 | 太郎 | | 杉 | 岡 | | 豊 | 小田原 | | | 勇 |
| | | | 今 | 村 | 圭 | 男 | 藤 | 本 | | 滋 | 原 | 口 | 健 | 二郎 | | 吉 | 松 | 昌 | 一 | 安 | 藤 | 実 | 彦 |
| | | | 鷲 | 山 | 昌 | 三 | 有 | 馬 | 純 | 子 | 目 | 原 | 克 | 彦 | | 熊 | 迫 | 紀 | 生 | 岡 | 元 | 久 | 夫 |
| | | | 有 | 村 | 一 | 男 | 四 | 元 | | 肇 | 武 | 本 | 崇 | 弘 | | 山 | 下 | 順二郎 | | 高 | 島 | 逞 | 一 |
| | | | 浜 | 園 | 藤 | 夫 | 矢 | 崎 | 時 | 雄 | 臼 | 井 | | 進 | | 猿 | 川 | | 満 | 法 | 亢 | 保 | 晴 |
| | | | 田 | 中 | 新 | 蔵 | 出 | 口 | | 渉 | 上 | 山 | 芳 | 徳 | | 上入来 | | 正 | 次 | 会 | 田 | | 強 |
| | | | 牧 | 野 | 牧 | 夫 | 草 | 道 | 正 | 典 | 多 | 田 | 儀 | 一 | | 山 | 口 | 哲 | 夫 | 城 | 下 | 辰 | 夫 |
| | | | 甲 | 斐 | 不二 | 男 | 山 | 崎 | 圭 | 一 | 小 | 幡 | 貞 | 二 | | 海江田 | | 能 | 武 | 本 | 田 | | 寿 |
| | | | 徳 | 田 | | 正 | 平 | 原 | 敏 | 彦 | 迫 | 田 | 盛 | 昌 | | 緒 | 方 | 文 | 義 | | | | |

# 競　技　役　員

◎印　主任　　○印　副主任

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 競技委員長 | 相場清一 | | | | | |
| 競技副委員長 | 丸山嘉久 | | | | | |
| 総務委員長 | 川端昇市 | | | | | |
| 総務副委員長 | 市来隼人 | | | | | |
| 総務委員 | 吉松昌一 | 山下順二郎 | 長野広 | 水間信子 | 高橋重夫 | |
| 総合成績計算委員 | 村山幸雄 | | | | | |
| 審判長 | 内藤安雄 | | | | | |
| 副審判長 | 伊藤基記 | 目原克彦 | | | | |
| 審判員 | 伊藤鉱一 | 岡村英男 | 小宮淳宏 | 菊地利明 | 並木万次郎 | |
| | 市嶋智三郎 | 岩永正人 | 大森協一 | 芦原健身 | 西田寿明 | |
| | 加茂野晧章 | 山本伍一郎 | 西岡弘一 | 北島剛房 | 宮本生也 | |
| | 野口利行 | 家村謙造 | 上妻忠志 | 尾辻秀高 | 岩元文夫 | |
| | 三善勲 | 上白石博 | 厚石博美 | 椎原和郎 | 浜田真一 | |
| | 島田義治 | 最勝寺邦子 | 上野享治 | 長沼芳郎 | 榊辰弘 | |
| | 西和田孝治 | 前平照幸 | 厚ケ瀬秋義 | 植之原市子 | 中原久美子 | |
| | 浜田美穂子 | | | | | |
| 線審員 | ◎熊迫紀生 | ○有村一男 | ○武本崇弘 | 福田文子 | 原口あつみ | |
| | 最勝寺和子 | 音地龍夫 | 荒谷和雄 | 前田裕 | 鎌田稔 | |
| | 松元菊三郎 | 森浩伸 | 加治屋俊文 | 浦田誠士 | 宮内正貴 | |
| | 仮屋克雄 | 春松忠雄 | 有村勲 | 有西庸郎 | 古薗俊隆 | |
| | 新村国男 | 藤崎治 | 町田正人 | 牧元秀保 | 中島諒輔 | |
| | 樋口友義 | 橋口菊森 | 向井優 | 池田政治 | 白川博美 | |
| | 沖本鐘夫 | 松山講一 | 秋武達朗 | 東賢二郎 | 小田泉 | |
| | 小屋田鶴子 | 深水徹 | 松窪徹 | 石川洋子 | 上ノ町正美 | |
| | 春日真佐子 | 東小園聖 | 東真理子 | 堀之内一恵 | 井手一郎 | |
| | 永野和朗 | 松元一郎 | 古市重善 | 後藤尚徳 | 山口徹 | |
| 進行委員 | ◎安藤実彦 | ○内倉定則 | 前野勲 | 岸本良彦 | 新留利治 | |
| | 西野壱 | | | | | |
| 記録委員 | ◎住吉紘太郎 | ○片平孝一 | 加藤正 | 大西利治 | 菊浦洋二 | |
| | 堀米与志夫 | 武田永悦 | 吉田政秋 | 峯元秀夫 | | |
| シャトル委員 | ◎岡元久夫 | ○小倉真理子 | | | | |
| 点示委員 | ◎高島逞一 | ○室屋徳一 | | | | |
| 掲示委員 | ◎四元肇 | ○久木山宏 | | | | |
| 送受信委員 | ◎杉岡豊 | （共同通信社）村上栄吉，石川聴 | | | | |
| 報道委員 | ◎中尾秀雄 | 向井貞男 | 清川次夫 | | | |
| 放送委員 | ◎佐久間弘基 | 中原美智子 | 末永洋子 | | | |
| コート委員 | 迫順一 | 野元道夫 | | | | |

# 競　技　会　係　員

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 会場班長 | 内山一男 | | | | |
| 総務係 | 河野南平 | 宮園良男 | 伊地知昭郎 | 町田　寛 | 永田哲夫 |
| | 栄元賀朗 | 山内宏治 | | | |
| 式典表彰係 | 益満　顕 | 福留章二 | 井上忠孝 | | |
| プログラム販売係 | 神代雅子 | | | | |
| 受付案内係 | 菊地俊一 | 鈴山和子 | | | |
| 接待係 | 山下三郎 | 塚原春男 | 前田　司 | 千知岩一範 | 古垣恵子 |
| 記録報道係 | 福田一巳 | 平田正和 | 山元貞明 | | |
| 電話係 | 松田武彦 | | | | |
| 会場整理係 | 津留見正夫 | 東　政治 | | | |
| 会場美化係 | 前田末吉 | 古野　節 | | | |
| 施設管理係 | 藤園　誠 | 牧田徳一 | | | |
| 駐車場係 | 森田慶造 | 森田市二 | 大田勝治 | | |
| 練習会場係 | 松山佐治彦 | 松林　実 | 大西　彪 | 池田貞夫 | 大村和昭 |
| | 岩元義昭 | | | | |
| 警備係 | 永尾祐二 | 木元正明 | 内山隆志 | 中村昭好 | 高橋一成 |
| | 箱丸節夫 | 清水　享 | 東條吉成 | 山下　繁 | 丸野国義 |
| | 末吉文雄 | | | | |
| 救護係 | 平野文士 | | | | |

# 補　助　員

| | | |
|---|---|---|
| 競技補助員 | 鹿児島南高等学校生徒 | 72名 |
| | 鹿児島商業高等学校生徒 | 10名 |
| | 鹿児島高等学校生徒 | 15名 |
| 競技会係補助員 | 鹿児島南高等学校生徒 | 44名 |
| | 鹿児島実践女子高等学校生徒 | 2名 |

# 協　力　団　体

| | |
|---|---|
| 湯茶接待 | 太陽国体鹿児島市婦人協力会 |
| ブラスバンド | 鹿児島南高等学校バンド部員 |

# 式　　次　　第

## 開　始　式　(10月23日)

| 順序 | 次第 | 時刻 | 備考 |
|---|---|---|---|
| 1 | 選手団集合開始 | 8 : 30 | |
| 2 | 開式通告 | 9 : 00 | 放送，ファンファーレ |
| 3 | 選手団入場 | 9 : 01 | 「行進曲」演奏 |
| 4 | 競技会開始宣言 | 9 : 16 | 競技会委員長 |
| 5 | 「君が代」斉唱 | 9 : 17 | 「君が代」演奏 |
| 6 | 「若い力」斉唱 | 9 : 18 | 「若い力」演奏 |
| 7 | 大会会長トロフィー返還 | 9 : 20 | 競技会会長「得賞歌」演奏 |
| 8 | 会長あいさつ | 9 : 21 | 競技会会長 |
| 9 | 歓迎のことば | 9 : 23 | 鹿児島市長 |
| 10 | 表彰 | 9 : 26 | 競技会会長「得賞歌」演奏 |
| 11 | 閉式通告 | 9 : 36 | 放送，ファンファーレ |
| 12 | 選手団退場 | 9 : 37 | 「行進曲」演奏 |
| | (競技開始) | 10 : 00 | |

## 終　了　式　(10月26日)

| 順序 | 次第 | 時刻 | 備考 |
|---|---|---|---|
| 1 | 役員選手整列 | 13 : 30 | |
| 2 | 開式通告 | 13 : 50 | 放送，ファンファーレ |
| 3 | 成績発表 | 13 : 51 | 競技委員長 |
| 4 | 表彰 | 13 : 55 | 競技会会長「得賞歌」演奏 |
| 5 | 会長あいさつ | 14 : 10 | 競技会会長 |
| 6 | 歓送のことば | 14 : 15 | 鹿児島市長 |
| 7 | 「君が代」斉唱 | 14 : 18 | 「君が代」演奏 |
| 8 | 競技会終了宣言 | 14 : 20 | 競技会委員長 |
| 9 | 閉式通告 | 14 : 21 | 放送，ファンファーレ |
| 10 | 選手団退場 | 14 : 22 | 「行進曲」演奏 |

# 諸会議会場日程表

| 会議名 | 月日 | 時刻 | 会場 |
|---|---|---|---|
| 審判会議 | 10月22日 | 15 : 00 | 鹿児島県自治会館第5会議室 |
| 監督会議 | 10月22日 | 17 : 00 | 鹿児島県自治会館4階ホール |
| 全国理事長会議 | 10月22日 | 19 : 30 | 鹿児島県自治会館4階ホール |

# 競　技　日　程

# 組　合　せ

テニス。バレーボール。
サッカー。ハンドボール。
バスケット。バドミントン。
卓　　球。野　　球。
各協会連盟公認ネット

スポーツ用ネットの専門メーカー
何んでも御相談下さい
ゴルフ用ネット　体育館防球ネット

埼玉県幸手町中1丁目7－4
Y.M.ミセキネット　ミセキネット製作所
TEL 04804（2）0379　〒340-01


SunBatta
SUNBATTA
SUNBATTA
KING
SUNBATTA
It's Excellent in the Court
〈白の魅力〉
KING MATE
〈白が舞う〉
SANBATTA KING
SunBatta
TOKYO
サンバタ

# 競技順序および時間（タイムテーブル）

| 日 ＼ コート / 時間 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 9：00 | 開始式 | | | | | |
| 第1日 | 10：00 | M 1 | M 2 | M 3 | M 4 | M 5 | M 6 |
| | 11：30 | M 7 | M 8 | M 9 | M 10 | M 11 | M 12 |
| 10月23日 | 13：00 | M 13 | M 14 | M 15 | B 1 | B 2 | T 1 |
| (月) | 14：30 | G 1 | G 2 | L 1 | L 2 | L 3 | T 2 |
| | 16：00 | M 16 | M 17 | M 18 | M 19 | M 20 | M 21 |
| | 9：30 | M 22 | M 23 | M 24 | M 25 | M 26 | M 27 |
| 第2日 | 11：00 | M 28 | M 29 | M 30 | M 31 | G 3 | G 4 |
| | 12：30 | B 3 | B 4 | B 5 | B 6 | G 5 | G 6 |
| 10月24日 | 14：00 | T 3 | T 4 | T 5 | T 6 | L 4 | L 5 |
| (火) | 15：30 | M 32 | M 33 | M 34 | M 35 | L 6 | L 7 |
| | 17：00 | M 36 | M 37 | M 38 | M 39 | | |
| 第3日 | 9：30 | M 40 | M 41 | M 42 | M 43 | G 7 | G 8 |
| 10月25日 | 11：30 | B 7 | B 8 | T 7 | T 8 | L 8 | L 9 |
| (水) | 13：30 | M 44 | M 45 | | | | |
| 第4日 | 9：30 | M 46 | T 9 | B 9 | L 10 | G 9 | |
| 10月26日 | 11：30 | M 47 | T 10 | B 10 | L 11 | G 10 | |
| (木) | 13：30 | 終了式 | | | | | |

□ は決勝戦

M：一般男子　L：一般女子　T：教員男子　B：高校男子　G：高校女子

## 競技前の注意

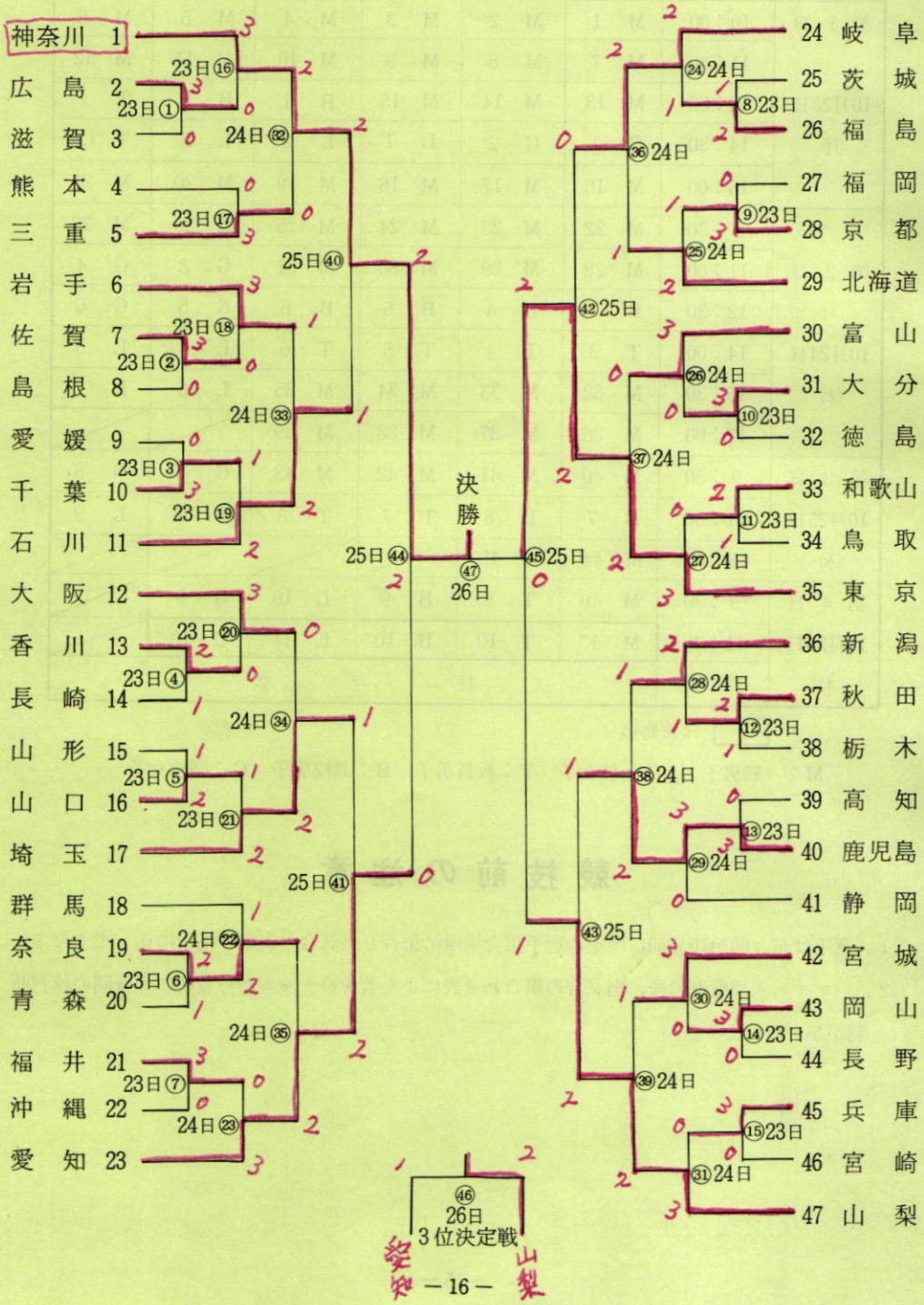
1．選手は試合開始10分前に所定の選手集合場所に集合し当試合の主審の指示に従ってください。

2．ベンチへ入場行進の後，当試合の組合わせ表による若番のチームから最初に3分間の練習時間が与えられます。

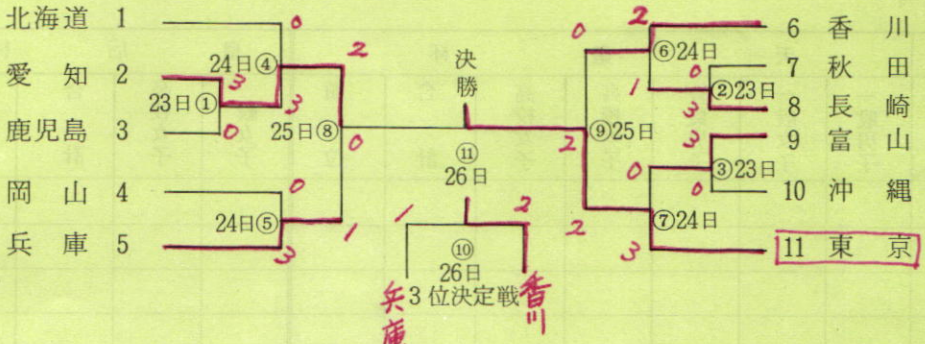
# 組　合　せ

## 一　般　男　子

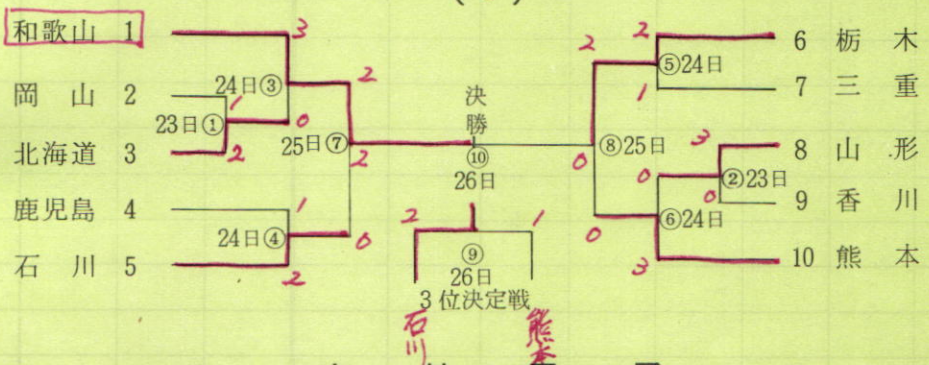
## （M）


神奈川 1
広島 2
滋賀 3
熊本 4
三重 5
岩手 6
佐賀 7
島根 8
愛媛 9
千葉 10
石川 11
大阪 12
香川 13
長崎 14
山形 15
山口 16
埼玉 17
群馬 18
奈良 19
青森 20
福井 21
沖縄 22
愛知 23
23日⑯
23日①
24日㉜
23日⑰
25日㊵
23日⑱
23日②
24日㉝
23日③
23日⑲
23日⑳
23日④
24日㉞
23日⑤
23日㉑
25日㊶
24日㉒
23日⑥
24日㉟
23日⑦
24日㉓
25日㊹
決勝
㊼
26日
㊺25日
㊷25日
㊱24日
㉔24日
⑧23日
㉖24日
⑩23日
㊲24日
⑪23日
㉗24日
㉘24日
⑫23日
㊳24日
⑬23日
㉙24日
㊸25日
㉚24日
⑭23日
㊴24日
⑮23日
㉛24日
㊻
26日
3位決定戦
24 岐阜
25 茨城
26 福島
27 福岡
28 京都
29 北海道
30 富山
31 大分
32 徳島
33 和歌山
34 鳥取
35 東京
36 新潟
37 秋田
38 栃木
39 高知
40 鹿児島
41 静岡
42 宮城
43 岡山
44 長野
45 兵庫
46 宮崎
47 山梨

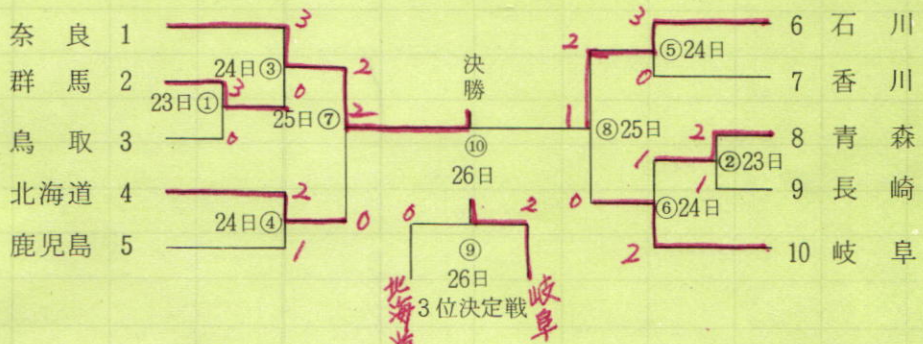
## 一　般　女　子
## （L）



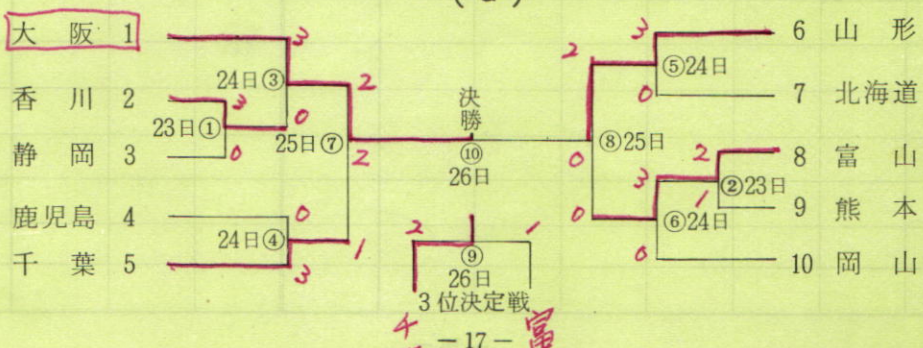

## 教　員　男　子
## （T）




## 高　校　男　子
## （B）




## 高　校　女　子
## （G）



# 天皇杯・皇后杯得点表

| 種別 / 県名 | 天皇杯 一般男子 | 天皇杯 一般女子 | 天皇杯 教員男子 | 天皇杯 高校男子 | 天皇杯 高校女子 | 天皇杯 合計 | 天皇杯 順位 | 皇后杯 一般女子 | 皇后杯 高校女子 | 皇后杯 合計 | 皇后杯 順位 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | | | | | | | |
| 青森 | | | | | | | | | | | |
| 岩手 | | | | | | | | | | | |
| 宮城 | | | | | | | | | | | |
| 秋田 | | | | | | | | | | | |
| 山形 | | | | | | | | | | | |
| 福島 | | | | | | | | | | | |
| 茨城 | | | | | | | | | | | |
| 栃木 | | | | | | | | | | | |
| 群馬 | | | | | | | | | | | |
| 埼玉 | | | | | | | | | | | |
| 千葉 | | | | | | | | | | | |
| 東京 | | | | | | | | | | | |
| 神奈川 | | | | | | | | | | | |
| 山梨 | | | | | | | | | | | |
| 新潟 | | | | | | | | | | | |
| 長野 | | | | | | | | | | | |
| 富山 | | | | | | | | | | | |
| 石川 | | | | | | | | | | | |
| 福井 | | | | | | | | | | | |
| 静岡 | | | | | | | | | | | |
| 愛知 | | | | | | | | | | | |
| 三重 | | | | | | | | | | | |
| 岐阜 | | | | | | | | | | | |
| 滋賀 | | | | | | | | | | | |
| 京都 | | | | | | | | | | | |
| 大阪 | | | | | | | | | | | |
| 兵庫 | | | | | | | | | | | |
| 奈良 | | | | | | | | | | | |
| 和歌山 | | | | | | | | | | | |
| 鳥取 | | | | | | | | | | | |

# 天皇杯・皇后杯得点表

| 種別 / 県名 | 天皇杯 一般男子 | 天皇杯 一般女子 | 天皇杯 教員男子 | 天皇杯 高校男子 | 天皇杯 高校女子 | 天皇杯 合計 | 天皇杯 順位 | 皇后杯 一般女子 | 皇后杯 高校女子 | 皇后杯 合計 | 皇后杯 順位 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 島根 | | | | | | | | | | | |
| 岡山 | | | | | | | | | | | |
| 広島 | | | | | | | | | | | |
| 山口 | | | | | | | | | | | |
| 香川 | | | | | | | | | | | |
| 徳島 | | | | | | | | | | | |
| 愛知 | | | | | | | | | | | |
| 高知 | | | | | | | | | | | |
| 福岡 | | | | | | | | | | | |
| 佐賀 | | | | | | | | | | | |
| 長崎 | | | | | | | | | | | |
| 熊本 | | | | | | | | | | | |
| 大分 | | | | | | | | | | | |
| 宮崎 | | | | | | | | | | | |
| 沖縄 | | | | | | | | | | | |
| 鹿児島 | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |

*M E M O*

# 競　技　記　録

| 種別及<br>試合番号 | | 試合<br>時間 | 自　時　分<br>至　時　分 | 会場名 | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 県　名 | | | 県　名 | |
| | | ( ) | | ( ) | |
| | 選　手　名 | | | 選　手　名 | |
| 複 | | ( ) | | ( ) | |
| 1単 | | ( ) | | ( ) | |
| 2単 | | ( ) | | ( ) | |

| 種別及<br>試合番号 | | 試合<br>時間 | 自　時　分<br>至　時　分 | 会場名 | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 県　名 | | | 県　名 | |
| | | ( ) | | ( ) | |
| | 選　手　名 | | | 選　手　名 | |
| 複 | | ( ) | | ( ) | |
| 1単 | | ( ) | | ( ) | |
| 2単 | | ( ) | | ( ) | |

| 種別及<br>試合番号 | | 試合<br>時間 | 自　時　分<br>至　時　分 | 会場名 | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 県　名 | | | 県　名 | |
| | | ( ) | | ( ) | |
| | 選　手　名 | | | 選　手　名 | |
| 複 | | ( ) | | ( ) | |
| 1単 | | ( ) | | ( ) | |
| 2単 | | ( ) | | ( ) | |

# 競　技　記　録

| 種別及<br>試合番号 | | 試合<br>時間 | 自　時　分<br>至　時　分 | 会場名 | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 県　名 | | | 県　名 | |
| | | | ( ) { } ( ) | | |
| | 選　手　名 | | | 選　手　名 | |
| 複 | | | ( ) { } ( ) | | |
| 1単 | | | ( ) { } ( ) | | |
| 2単 | | | ( ) { } ( ) | | |

| 種別及<br>試合番号 | | 試合<br>時間 | 自　時　分<br>至　時　分 | 会場名 | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 県　名 | | | 県　名 | |
| | | | ( ) { } ( ) | | |
| | 選　手　名 | | | 選　手　名 | |
| 複 | | | ( ) { } ( ) | | |
| 1単 | | | ( ) { } ( ) | | |
| 2単 | | | ( ) { } ( ) | | |

| 種別及<br>試合番号 | | 試合<br>時間 | 自　時　分<br>至　時　分 | 会場名 | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 県　名 | | | 県　名 | |
| | | | ( ) { } ( ) | | |
| | 選　手　名 | | | 選　手　名 | |
| 複 | | | ( ) { } ( ) | | |
| 1単 | | | ( ) { } ( ) | | |
| 2単 | | | ( ) { } ( ) | | |

*M E M O*

# 参加チーム名簿一覧


日本バドミントン協会検定合格

水島 ファストゴールド

ファストシルバー







全国大会使用球

ファスト印シャトルコック

製造発売元

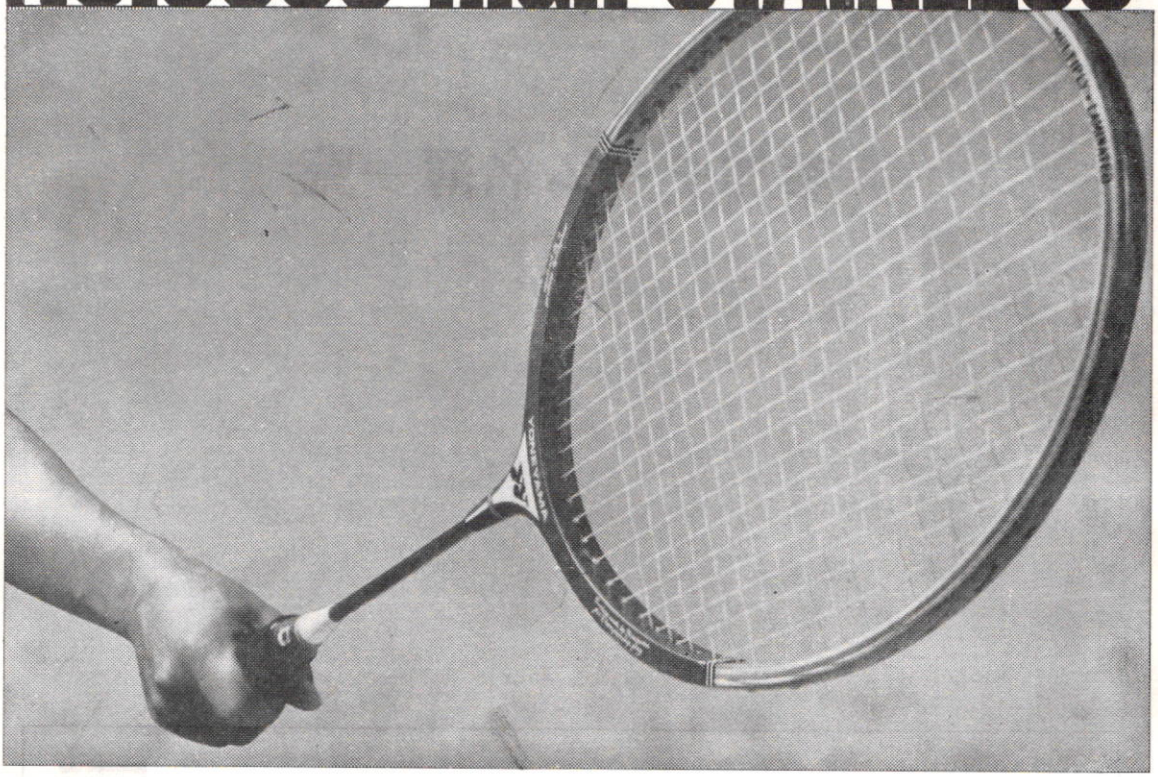


有限会社 ジャワ商会

山形市六日町7－28

TEL（代表） ㉒ 3994

# No.9000 HIGH STAINLESS



## 未知のちからを隠しもつ
## ステンレスのシャフト

しぶとい弾力。まったく鋭い切れ味。瞬間に炸裂する攻撃力。いままでのバドミントンラケットでは、とても出せなかった鮮烈なパワーです。シャフトにステンレスの特性を生かしきってありますから、難度の高いテクニックも思いのまま。これぞ、バドミントンを科学するヨネヤマの、新しい自信作です。その名をハイステンレス。その真価は、世界に点在する一流プレイヤーたちに問いたい。

No.9000ハイステンレス／¥3,800(フレームのみ)

ヨネヤマラケット

# 都道府県別参加一覧表

| ブロック | 県名 | 監督 | 一般男子 | 一般女子 | 教員男子 | 高校男子 | 高校女子 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 北海道 | 5 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 20 |
| 東北ブロック | 青森 | 2 | 3 | | | 3 | | 8 |
| | 岩手 | 1 | 3 | | | | | 4 |
| | 宮城 | 1 | 3 | | | | | 4 |
| | 秋田 | 2 | 3 | 3 | | | | 8 |
| | 山形 | 3 | 3 | | 3 | | 3 | 12 |
| | 福島 | 1 | 3 | | | | | 4 |
| 関東ブロック | 茨城 | 1 | 3 | | | | | 4 |
| | 栃木 | 2 | 3 | | 3 | | | 8 |
| | 群馬 | 2 | 3 | | | 3 | | 8 |
| | 埼玉 | 1 | 3 | | | | | 4 |
| | 千葉 | 2 | 3 | | | | 3 | 8 |
| | 東京 | 2 | 3 | 3 | | | | 8 |
| | 神奈川 | 1 | 3 | | | | | 4 |
| | 山梨 | 1 | 3 | | | | | 4 |
| 北信越ブロック | 長野 | 1 | 3 | | | | | 4 |
| | 新潟 | 1 | 3 | | | | | 4 |
| | 富山 | 3 | 3 | 3 | | | 3 | 12 |
| | 石川 | 3 | 3 | | 3 | 3 | | 12 |
| | 福井 | 1 | 3 | | | | | 4 |
| 東海ブロック | 静岡 | 2 | 3 | | | | 3 | 8 |
| | 愛知 | 2 | 3 | 3 | | | | 8 |
| | 三重 | 2 | 3 | | 3 | | | 8 |
| | 岐阜 | 2 | 3 | | | 3 | | 8 |

| ブロック | 県名 | 監督 | 一般男子 | 一般女子 | 教員男子 | 高校男子 | 高校女子 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 近畿ブロック | 滋賀 | 1 | 3 | | | | | 4 |
| | 京都 | 1 | 3 | | | | | 4 |
| | 大阪 | 2 | 3 | | | | 3 | 8 |
| | 兵庫 | 2 | 3 | 3 | | | | 8 |
| | 奈良 | 2 | 3 | | | 3 | | 8 |
| | 和歌山 | 2 | 3 | | 3 | | | 8 |
| 中国ブロック | 鳥取 | 2 | 3 | | | 3 | | 8 |
| | 島根 | 1 | 3 | | | | | 4 |
| | 岡山 | 4 | 3 | 3 | 3 | | 3 | 16 |
| | 広島 | 1 | 3 | | | | | 4 |
| | 山口 | 1 | 3 | | | | | 4 |
| 四国ブロック | 香川 | 5 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 20 |
| | 徳島 | 1 | 3 | | | | | 4 |
| | 愛媛 | 1 | 3 | | | | | 4 |
| | 高知 | 1 | 3 | | | | | 4 |
| 九州ブロック | 福岡 | 1 | 3 | | | | | 4 |
| | 佐賀 | 1 | 3 | | | | | 4 |
| | 長崎 | 3 | 3 | 3 | | 3 | | 12 |
| | 熊本 | 3 | 3 | | 3 | | 3 | 12 |
| | 大分 | 1 | 3 | | | | | 4 |
| | 宮崎 | 1 | 3 | | | | | 4 |
| 沖縄 | 沖縄 | 2 | 3 | 3 | | | | 8 |
| 開催地 | 鹿児島 | 5 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 20 |
| | 参加総計 | 88 | 141 | 33 | 30 | 30 | 30 | 352 |

# 参加チーム一覧表

| 入場順序 | 県名 | 一般男子 | 一般女子 | 教員男子 | 高校男子 | 高校女子 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 沖縄 | 宮井文彦<br>宜志富紹英<br>比嘉盛二 | 宜保栄子<br>下地幸江<br>比嘉道子 | | | |
| 2 | 北海道 | 土江田忠<br>中村徳光<br>木村敏男 | 高野美千子<br>渡辺加代子<br>田村静子 | 杉田茂良<br>阿部忠夫<br>森田精一 | 望月鉄司<br>荒木英男<br>山川豊 | 宮越美智子<br>河合由美子<br>日山裕子 |
| 3 | 青森 | 七戸邦厚<br>藤田昶<br>小野友久 | | | 須藤茂<br>下山謙<br>村元英美 | |
| 4 | 岩手 | 鬼柳孝夫<br>高橋道夫<br>斉藤謙一 | | | | |
| 5 | 宮城 | 山並正人<br>及川憲一<br>渡辺正喜 | | | | |
| 6 | 秋田 | 木村敬次<br>上井英道<br>藤原秀弘 | 加賀谷ユミ子<br>中田良子<br>佐藤ツギ子 | | | |
| 7 | 山形 | 郷野隆弘<br>沼沢利一<br>安達敏一 | | 鹿野昭男<br>永井司<br>高山昌三 | | 矢口洋子<br>今田真知子<br>本間浩子 |
| 8 | 福島 | 松崎和朗<br>伊藤喜和<br>青木昭弘 | | | | |
| 9 | 茨城 | 早川博<br>管野孝<br>和田講一 | | | | |
| 10 | 栃木 | 三富美晴<br>三上隆康<br>久野行雄 | | 別井晃<br>斉藤佶<br>森田昇 | | |

| 入場順序 | 県名 | 一般男子 | 一般女子 | 教員男子 | 高校男子 | 高校女子 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 11 | 群馬 | 井上英夫<br>稲村浩<br>高橋保 | | | 栗原恒夫<br>千明博<br>橋場仁美 | |
| 12 | 埼玉 | 平井克英<br>木戸純一<br>小林一行 | | | | |
| 13 | 千葉 | 佐々木朗<br>森澄健夫<br>鈴木英夫 | | | | 山田尚子<br>平野美千代<br>瀬野清美 |
| 14 | 東京 | 鈴木健二<br>池田信孝<br>梅野尾昌一 | 湯木博江<br>竹中悦子<br>石崎茂子 | | | |
| 15 | 神奈川 | 小島一平<br>渡辺直人<br>宮川秀樹 | | | | |
| 16 | 山梨 | 窪田恵三<br>秋山真男<br>岩下一雄 | | | | |
| 17 | 新潟 | 橋崎則宗<br>捧勇<br>鈴木裕 | | | | |
| 18 | 長野 | 伊藤尚臣<br>松原一雄<br>伊藤隆 | | | | |
| 19 | 富山 | 河村博之<br>今泉勉<br>京田和男 | 谷沢三輪子<br>上野明美<br>草開和子 | | | 山本民子<br>布上茂美<br>松谷優子 |
| 20 | 石川 | 松下力<br>東茂樹<br>堂谷内均 | | 北方匡<br>原栄一<br>長谷川進 | 原敏夫<br>山下敏行<br>谷島助男 | |
| 21 | 福井 | 寺崎由雄<br>笠川俊教<br>水上誠二 | | | | |

| 入場順序 | 県名 | 一般男子 | 一般女子 | 教員男子 | 高校男子 | 高校女子 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 22 | 静岡 | 大石勝信<br>平野哲司<br>日下部敏弘 | | | | 宇佐美洋子<br>高橋治美<br>太田清子 |
| 23 | 愛知 | 樋口一春<br>本間順次<br>牛島秀雄 | 橋本香代<br>池田静江<br>富居康子 | | | |
| 24 | 三重 | 増井孝夫<br>山口香<br>池田正 | | 大世古吉弘<br>南善雄<br>西城博 | | |
| 25 | 岐阜 | 森芳夫<br>河田満<br>安藤義治 | | | 古西悟<br>角田勝<br>後藤純一 | |
| 26 | 滋賀 | 山口幸造<br>小嶋清治<br>上田哲滋 | | | | |
| 27 | 京都 | 福井達雄<br>永井博<br>吉井光二 | | | | |
| 28 | 大阪 | 遠藤和雄<br>鷲尾正一<br>岩田勇 | | | | 秋本幸子<br>徳田敦子<br>高田幹子 |
| 29 | 兵庫 | 友金利一<br>武広二<br>水川九洋 | 福永久弐子<br>柴山きよ子<br>高崎弘子 | | | |
| 30 | 奈良 | 河村憲一<br>南岡幹夫<br>植田寛 | | | 中井基夫<br>南田義正<br>辻敏弘 | |
| 31 | 和歌山 | 川村桂司<br>楠戸春則<br>穂谷真弘 | | 森隆<br>中西詳味<br>門間幹夫 | | |
| 32 | 鳥取 | 山根秋雄<br>高真廣<br>砂川清美 | | | 出石勉<br>浜名利之<br>和田総一 | |

| 入場順序 | 県名 | 一般男子 | 一般女子 | 教員男子 | 高校男子 | 高校女子 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 33 | 島根 | 山崎定利<br>福田逸郎<br>岩田一 | | | | |
| 34 | 岡山 | 藤原航<br>上野輝治<br>芳上一男 | 大森恵子<br>西尾菊栄<br>木村宣子 | 毛利清志<br>三宅勝<br>柳本堯敏 | | 三田明美<br>寺見みど里<br>近藤小織 |
| 35 | 広島 | 菊地正<br>平川幸雄<br>杉ノ原政人 | | | | |
| 36 | 山口 | 末広秀樹<br>河添忠夫<br>坂本賢二 | | | | |
| 37 | 香川 | 吉川和孝<br>大西智則<br>辻本義文 | 小片千恵子<br>小西幸代<br>森清美 | 藤原和文<br>喜岡恒雄<br>秋山隆城 | 栗英剛<br>北谷恭一<br>岡崎正文 | 山内房子<br>長尾弥生<br>山口豊子 |
| 38 | 徳島 | 山下哲男<br>松原利幸<br>吉本正幸 | | | | |
| 39 | 愛媛 | 片上逸志<br>藤田峯斎<br>永井龍夫 | | | | |
| 40 | 高知 | 藤松孝雄<br>武村守城<br>前田信男 | | | | |
| 41 | 福岡 | 池田明男<br>銘苅秀明<br>西見正士 | | | | |
| 42 | 佐賀 | 星野芳弘<br>高柳静夫<br>日吉保彦 | | | | |
| 43 | 長崎 | 福丸卓弥<br>宮崎博幸<br>中野和雄 | 柿本彰子<br>樋口省子<br>小浜孝子 | | 森重朗<br>川久保暢宏<br>大東良平 | |

| 入場順序 | 県名 | 一般男子 | 一般女子 | 教員男子 | 高校男子 | 高校女子 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 44 | 熊本 | 坂元康尚<br>徳広憲司<br>高浜道雄 | | 本郷節生<br>南直治<br>工藤勇参 | | 弓削鈴子<br>後藤妙子<br>後藤早苗 |
| 45 | 大分 | 春武俊一<br>宮原秀三<br>小埜公明 | | | | |
| 46 | 宮崎 | 徳永英敏<br>佐藤行雄<br>石山隆行 | | | | |
| 47 | 鹿児島 | 前薗俊哉<br>斉藤義久<br>歳島広久 | 山下米子<br>橋口るり<br>山本真由美 | 花牟礼照行<br>前野親二郎<br>竹原政和 | 西村輝行<br>岩元明夫<br>奥山隆男 | 東麗子<br>小谷章子<br>宇都裕子 |

## 大会の注意

1．各競技・練習会場とも，運動グツは競技用と屋外用をはっきり区別すること。
2．競技区域内には競技者および役員以外は立ち入らないこと。
3．会場内は禁煙。喫煙は指定の場所ですること。
4．貴重品，その他の持物については各自の責任において管理すること。

# 過　去　の　栄　冠

## ◎第4回　昭和24年 東京 YMCA（個人戦オープン）

| 種別＼順位 | 一位 | 二位 | 三位 |
|---|---|---|---|
| 一般男子 単 | 東京　広田敏秀 | 北海道　佐藤保 | 東京　藤井光男 |
| 一般男子 複 | 東京　広田敏秀・藤井光男 | 神奈川　岡淳一・相場万吉 | 北海道　佐藤保・村上三郎 |
| 一般女子 単 | 神奈川　吉田とよ子 | 愛知　吉沢千里 | 神奈川　遠藤文子 |
| 一般女子 複 | 神奈川　吉田とよ子・遠藤文子 | 神奈川　小林歌子・中村たき | 愛知　吉沢千里・後藤範子 |

## ◎第5回　昭和25年 愛知県 栄小学校，白鷗小学校 東桜小学校　（総合優勝 神奈川県）

| 種別＼順位 | 一位 | 二位 | 三位 |
|---|---|---|---|
| 一般男子 | 東京　広田敏秀・藤井光男・小宮淳宏・山田康久 | 神奈川　岡淳一・相馬万吉・大谷直次・松本武道 | 北海道　佐藤保・村上三郎・葛西英俊・若林守 |
| 一般女子 | 神奈川　吉田とよ子・遠藤文子・小林歌子・荒川とよ子 | 愛知　水谷鈴子・堀江綾子・保田久子・伊与田照子 | 北海道　伊藤絹代・安藤栄・佐賀信子・片岡京子 |
| 高校男子 | 北海道　石田裕・神山周二・大塗健一・島中貞夫 | 愛知　石川光男・渡辺成雄・大竹健司・野口勇 | 神奈川　岡道明・村松弘喬・江井実・藤井昻一 |

## ◎第6回　昭和26年 広島県 広大東雲分校，同附属小原校　（総合優勝 愛知県）

| 種別＼順位 | 一位 | 二位 | 三位 |
|---|---|---|---|
| 一般男子 | 東京　広田敏秀・岡道明・山田康久 | 岐阜　玉越忠治・大竹健司・大野和彦 | 愛知　藤井光男・渡辺成雄・蟹和男 |
| 一般女子 | 愛知　堀江綾子・保田久子・伊与田照子 | 石川　登悦子・貝原まさえ・高田八重子 | 北海道　伊藤絹代・片岡京子・栗原澄子 |
| 高校男子 | 愛知　服部安治・野口勇・之松健一 | 石川　東正直・西貞夫・諸江秀一 | 岐阜　後藤裕八郎・林金太郎・田中正則 |

## ◎第７回　昭和27年 宮城県 東北大学体育館 （総合優勝 神奈川県）

| 種別＼順位 | 一位 | 二位 | 三位 |
|---|---|---|---|
| 一般男子 | 神奈川 秀明一雄 / 敏道昂秀 / 田井原 / 広岡藤吉 | 北海道 裕二俊郎 / 田山西坂 / 石神葛野 / 周英豊三 | 東京 実敏茂朗 / 章芳 / 井宮崎藤 / 江小山佐 |
| 一般女子 | 石川 え子子絵 / さ里 / ま悦八衣 / 塗田倉 / 貝登高米 | 東京 江子子子 / 中谷瀬寺 / 田中佐小 / 知成教京 / 之野 | 愛知 子子子子 / 綾久照美 / 堀保伊水 / 江田田野 / 根与 |
| 高校男子 | 東京 雄彦潔治 / 文一隆 / 月田石木 / 望倉力鈴 | 神奈川 男司明則 / 和英弾光 / 倉根藤島 / 新関内伏 | 石川 一夫三稔 / 秀晴圭 / 江上本田 / 諸井山上 |
| 高校女子 | 兵庫 子子子子 / 廷貞美一 / 瀬尾原 / 広西小関 / 津笠 | 山形 子子子明 / 照弘久美 / 藤嵐藤藤 / 佐五斎佐 / 十 | 神奈川 子子子緑 / 良美光 / 川野田島 / 大竜藤中 / 代 |

## ◎第８回　昭和28年 香川県 善通寺体育館 （総合優勝 神奈川県）

| 種別＼順位 | 一位 | 二位 | 三位 |
|---|---|---|---|
| 一般男子 | 神奈川 秀豊久博 / 敏順 / 田治崎田 / 広佐川杉 | 東京 男一郎誠 / 光秀十一 / 井井川原 / 藤諸相萩 | 岐阜 司三昭郎 / 健竜哲太 / 竹岡羽 / 大松丹林 / 金 |
| 一般女子 | 神奈川 子子子子 / 文歌と智 / 藤林川野 / 遠小荒小 / み | 北海道 子子子子 / 弘貴悦重 / 元津部井 / 岡柏阿荒 / 江 | 石川 え子子子 / さ麿 / ま悦須 / 原谷駒 / ヤス / 貝登島町 |
| 高校男子 | 北海道 敏則男充 / 兼方竜啓 / 石藤川桁 / 片加長井 / 谷 | 石川 男而男一 / 桂直幸健 / 尻外崎 / 江辻半岡 / 田 | 神奈川 啓夫彦明 / 牧利弘 / 川岡井藤 / 越花析内 |
| 高校女子 | 宮城 子子子子 / 美京範幸 / 堀津藤本 / 西谷佐松 / 富 | 香川 子子子 / 誉武久 / 西山鍋 / 大秋真 | 神奈川 子子子子 / 良光美澄 / 川田野野 / 大藤竜波 / 代多 |

## ◎第９回　昭和29年 北海道 札幌市 （総合優勝 愛知県）

| 種別＼順位 | 一位 | 二位 | 三位 |
|---|---|---|---|
| 一般男子 | 岐阜 治 / 忠 / 越 / 玉 / 健司 / 竹 / 大 / 竜三 / 岡 / 松 | 愛知 勇 / 口 / 野 / 治 / 与 / 服部 / 稲 / 貞夫 / 熊 | 富山 正 / 水 / 清 / 一 / 友 / 谷 / 釣 / 男 / 久亥 / 木 / 荒 |
| 一般女子 | 宮城 子 / 美富 / 堀 / 西 / 子 / 範 / 藤 / 佐 / 子 / 京 / 津 / 谷 | 石川 子 / 悦 / 登 / さえ / ま / 原 / 貝 / 信 / 谷 / 渋 | 愛知 子 / 久 / 保 / 子 / 照 / 伊 / 与 / 田 / 子 / 綾 / 江 / 堀 |
| 高校男子 | 愛知 健 / 場 / 豊 / 正 / 広 / 反 / 御 / 昭 / 雅 / 藤 / 伊 | 石川 信 / 嘉 / 西 / 三 / 桂 / 尻 / 江 / 昇 / 谷 / 島 | 神奈川 健一 / 富沢 / 宏 / 内 / 伊豆 / 潔 / 辺 / 渡 |
| 高校女子 | 福島 子 / 信 / 田 / 武 / 子 / 桂 / 藤 / 伊 / 子 / 亨 / 形 / 尾 | 岡山 美 / 嘉 / 森 / 大 / 子 / 文 / 野 / 友 / 子 / 基 / 宅 / 三 | 愛知 子 / 範 / 沢 / 大 / 子 / 美久 / 室 / 大 / 子 / 泰 / 竹 / 大 |

## ◎第10回　昭和30年 神奈川県体育館，鶴見高女体育館 （総合優勝 神奈川県）

| 種別＼順位 | 一位 | | 二位 | | 三位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子 | 神奈川 | 広田敏秀<br>杉田博<br>岡道明 | 岐阜 | 大竹健司<br>松岡竜三<br>酒井弘 | 富山 | 釣谷友一<br>荒木亥久男<br>高木満 |
| 一般女子 | 福島 | 武田信子<br>伊蔵桂子 | 神奈川 | 荒川とみ子<br>小林歌子<br>大川良子 | 北海道 | 梅津貴久仁<br>阿部悦子<br>下山重子 |
| 高校男子 | 東京 | 永井栄一<br>北島勝英<br>小野岡順一 | 石川 | 北方匡<br>関功<br>米谷外喜彦 | 山形 | 生田仁紀<br>板垣隆房<br>羽角至 |
| 高校女子 | 岡山 | 友野文子<br>権田節子<br>三宅基子 | 宮城 | 佐々木功子<br>三津節<br>管井静子 | 香川 | 永田豊子<br>藤田紙代<br>藤村怜子 |

## ◎第11回　昭和31年 兵庫県 神戸YMCA，生田中学 （総合優勝 岡山県）

| 種別＼順位 | 一位 | | 二位 | | 三位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子 | 神奈川 | 杉田博<br>佐藤芳朗<br>佐藤昌久 | 大阪 | 上田益弘<br>増木節男<br>武村俊平 | 岡山 | 毛利清志<br>前田俊一<br>石原利道 |
| 一般女子 | 宮城 | 西堀貴美子<br>小野寺静江<br>佐藤範子 | 岡山 | 友野文子<br>権田節子<br>光本政子 | 兵庫 | 西尾貞子<br>加藤洋子<br>金森奎子 |
| 高校男子 | 神奈川 | 小宮好雄<br>中村智<br>斎藤裕之 | 北海道 | 四ツ柳邦夫<br>小田桐正徳<br>岩本竜一 | 山形 | 板垣隆房<br>山岸重考<br>鎚水勝志 |
| 高校女子 | 香川 | 横井キヌエ<br>井上桂子<br>山下衣子 | 岡山 | 小林桂子<br>戸田寿子<br>根岸絢 | 宮城 | 三浦節<br>沼倉英子<br>三浦与志子 |

## ◎第12回　昭和32年 静岡県 富士宮体育館，富士高講堂 （総合優勝 神奈川県）

| 種別＼順位 | 一位 | | 二位 | | 三位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子 | 神奈川 | 佐藤芳朗<br>杉田博<br>新倉和男 | 東京 | 望月文雄<br>力石潔<br>鈴木俊三 | 北海道 | 島中良夫<br>星野嘉隆<br>神山修爾 |
| 一般女子 | 香川 | 横井キヌエ<br>井上桂子<br>山下衣子 | 岡山 | 権田節子<br>光本政子<br>小林桂子 | 神奈川 | 大川良子<br>小林歌子<br>石川英子 |
| 高校男子 | 神奈川 | 小宮好雄<br>中村智<br>鈴木敏勝 | 石川 | 酒井明夫<br>村田和男<br>堀知章 | 島根 | 平野隆<br>森脇英祐<br>富田豊 |
| 高校女子 | 香川 | 田島外茂子<br>山下久子<br>宮川ツヤ子 | 静岡 | 掛橋良子<br>西村弘子<br>佐野禎子 | 石川 | 有田順子<br>長田悠喜子<br>松田富美子 |

## ◎第13回　昭和33年 富山県 高岡女高体育館，南星中体育館 （総合優勝 東京都）

| 種別＼順位 | 一位 | | 二位 | | 三位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子 | 東京 | 片石兼敏<br>越川啓<br>花岡牧夫 | 神奈川 | 杉田博<br>佐藤芳朗<br>佐藤昌久 | 大阪 | 高谷芳弘<br>上田益弘<br>松王清志 |
| 一般女子 | 香川 | 横井キヌエ<br>山下久子<br>田島外茂子 | 神奈川 | 小林歌子<br>大川良子<br>二見文子 | 岡山 | 権田節子<br>光本政子<br>小林桂子 |
| 高校男子 | 山形 | 金森義弘<br>板垣善憲<br>小林賢 | 東京 | 鈴木幸春<br>宮永武司<br>貝戸肇 | 奈良 | 森晃一<br>榎高嗣<br>中川安正 |
| 高校女子 | 香川 | 藤本文子<br>有木とみ子<br>福本和子 | 富山 | 高島洋子<br>中島玲子<br>栂野尾桂子 | 石川 | 山崎紀久子<br>川節子<br>竹多光子 |

## ◎第14回　昭和34年 東京都 足立区体育館 （総合優勝 神奈川県）

| 種別＼順位 | 一位 | | 二位 | | 三位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子 | 神奈川 | 佐藤芳朗<br>佐藤昌久<br>関口潔 | 石川 | 新田正治<br>酒井治夫<br>村田和男 | 大阪 | 松王清志<br>小松康博<br>小松貢 |
| 一般女子 | 神奈川 | 大川良子<br>二見文子<br>権野みや子 | 香川 | 横井キヌエ<br>山下久子<br>宮川ツヤ子 | 富山 | 大坪あい子<br>高島洋子<br>中島玲子 |
| 教子男子 | 神奈川 | 杉田博<br>山本副<br>石原義治 | 大阪 | 佐藤茂雄<br>宝来敏夫<br>北野敬四郎 | 東京 | 平田登志郎<br>市川和司<br>柳田直規 |
| 高校男子 | 宮城 | 渡部紘一<br>堀江保雄<br>甲斐昭宏 | 北海道 | 竜瀬康彦<br>竹中将光<br>梅木聰 | 神奈川 | 山本洋彦<br>岡崎恵三<br>小坂拓充 |
| 高校女子 | 香川 | 蔵本文子<br>有木とみ子<br>福本和子 | 静岡 | 伊沢利子<br>志村セツ子<br>石原待子 | 富山 | 栂野尾桂子<br>橘美智子<br>酒井美智子 |

## ◎第15回　昭和35年 熊本県 菊地市体育館 （総合優勝 富山県）

| 種別＼順位 | 一位 | | 二位 | | 三位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子 | 東京 | 永井栄一<br>北島克英<br>貝戸肇 | 神奈川 | 佐藤芳朗<br>遠藤啓治<br>砥石勤 | 富山 | 荒木亥久男<br>扇沢三徳<br>大野幸雄 |
| 一般女子 | 富山 | 高島洋子<br>中島玲子<br>栂野尾桂子 | 秋田 | 脇坂チエ<br>木村政子<br>横山満子 | 静岡 | 野村志津江<br>伊沢利子<br>志村セツ子 |
| 教員男子 | 石川 | 北方匡<br>河原山晴夫<br>茂藤寛 | 神奈川 | 杉田博<br>山本副<br>石原義治 | 秋田 | 宮越竜三<br>脇坂安隆<br>鈴木裕司 |
| 高校男子 | 神奈川 | 岡崎恵三<br>小坂拓充<br>長谷川敏彦 | 山形 | 佐藤勝彦<br>出沢勇男<br>高橋清一 | 新潟 | 阿部孚<br>笠原淳<br>伊藤洋祐 |
| 高校女子 | 富山 | 橘美智子<br>酒井美智子<br>平田敦子 | 香川 | 横井文子<br>林信子<br>森久子 | 秋田 | 高橋奉子<br>石沢七子<br>長崎文子 |

## ◎第16回　昭和36年 秋田県 象潟町中学校体育館（総合優勝 秋田県）

| 種別＼順位 | 一位 | | 二位 | | 三位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子 | 東京 | 片石兼敏<br>永井栄一<br>星野忠男 | 神奈川 | 佐藤芳朗<br>岡崎恵三<br>遠藤啓治 | 山形 | 板垣隆房<br>出沢勇男<br>北村任 |
| 一般女子 | 富山 | 栂野尾桂子<br>橘美智子<br>酒井美智子 | 秋田 | 木村政子<br>横山満子<br>高橋奉子 | 香川 | 宮川ツヤ子<br>福井知子<br>横井文子 |
| 教員男子 | 石川 | 北方匡<br>河原山晴夫<br>江尻圭三 | 神奈川 | 杉田博<br>岡田敬三郎<br>秋山捷彦 | 秋田 | 脇坂安隆<br>鈴木裕司<br>高橋弘喜 |
| 高校男子 | 新潟 | 大竹紘一<br>安沢武司<br>星野義昭 | 北海道 | 中村富光<br>松浦潔<br>村本直治 | 山梨 | 平田勲<br>秋山真男<br>早川博 |
| 高校女子 | 山形 | 佐藤弘子<br>小笠原詔子<br>矢口淳子 | 静岡 | 高木紀子<br>天野博江<br>影山昭子 | 秋田 | 伊藤美津子<br>横山綾子<br>大門モモ子 |

## ◎第17回　昭和37年 岡山県立倉敷青陸高等学校体育館（総合優勝 東京都.富山県）

| 種別＼順位 | 一位 | | 二位 | | 三位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子 | 東京 | 星野忠男<br>富田豊<br>井門鎮雄 | 神奈川 | 遠藤啓治<br>鈴木敏勝<br>岡崎恵三 | 愛知 | 北島克英<br>小宮好雄<br>長谷川陽一 |
| 一般女子 | 香川 | 福本知子<br>横井文子<br>森久子 | 富山 | 橘美智子<br>酒井美智子<br>栂野尾桂子 | 秋田 | 木村政子<br>横山満子<br>高橋奉子 |
| 教員男子 | 石川 | 北川匡<br>河原山晴夫<br>江尻桂三 | 神奈川 | 杉田博<br>秋山捷彦<br>岡田敬三郎 | 秋田 | 脇坂安隆<br>鈴木裕司<br>真崎俊光 |
| 高校男子 | 新潟 | 本田務<br>荒川治男<br>阿野善紀 | 東京 | 西野一征<br>須田孝夫<br>関一誠 | 青森 | 奥谷国昭<br>長谷川勇<br>三上義明 |
| 高校女子 | 富山 | 橘妙子<br>室崎光子<br>河村和子 | 秋田 | 大塚トシ<br>大門サヨ子<br>間瀬幸子 | 岡山 | 高塚淳子<br>重放百枝<br>七村泰子 |

## ◎第18回　昭和38年 山口県 下関市体育館（総合優勝 新潟県）

| 種別＼順位 | 一位 | | 二位 | | 三位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子 | 愛知 | 小宮好雄<br>板垣善憲<br>稲熊整隆 | 東京 | 井門鎮雄<br>宮永武司<br>堺栄一 | 島根 | 星野忠男<br>富田豊<br>山崎春茂 |
| 一般女子 | 秋田 | 横山満子<br>高橋奉子<br>長崎文子 | 香川 | 田島外茂子<br>横井文子<br>森久子 | 富山 | 栂野尾桂子<br>酒井美智子<br>室埼光子 |
| 数員男子 | 石川 | 北方匡<br>河原山晴夫<br>江尻桂三 | 神奈川 | 杉田博<br>岡田敬三郎<br>秋山捷彦 | 大阪 | 大世古吉弘<br>北野敬四郎<br>片岡輝明 |
| 高校男子 | 新潟 | 星野義夫<br>裏田光男<br>樋口一春 | 東京 | 関一誠<br>中村安<br>古屋和正 | 北海道 | 福島智徳<br>林守<br>久保田和男 |
| 高校女子 | 栃木 | 前沢和子<br>松本昭子<br>小出千代子 | 新潟 | 後藤和子<br>茂沢純子<br>竹内泰子 | 北海道 | 高森幸子<br>高田裕子<br>村田泰子 |

## ◎第19回　昭和39年 新潟県立三条高等学校体育館（総合優勝 新潟県）

| 種別＼順位 | 一位 | | 二位 | | 三位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子 | 愛知 | 小宮好雄<br>板垣善憲<br>岩后隆昭 | 東京 | 永井栄一<br>宮永武司<br>堺栄一 | 石川 | 新田正治<br>村田和男<br>沢田力 |
| 一般女子 | 香川 | 横井文子<br>田島外茂子<br>森久子 | 秋田 | 横山満子<br>高橋寿子<br>長崎文子 | 岐阜 | 高木紀子<br>天野博江<br>岩后蛍子 |
| 教員男子 | 新潟 | 渡部紘一<br>永井司<br>佐藤俊夫 | 石川 | 北方匡<br>河原山晴夫<br>江尻桂三 | 神奈川 | 杉田博<br>岡田敬三郎<br>秋山捷彦 |
| 高校男子 | 新潟 | 鈴木正造<br>神田和夫<br>片山毅 | 奈良 | 森芳夫<br>橋本修<br>真壁年一 | 富山 | 立野正昭<br>盛野博之<br>高林弘則 |
| 高校女子 | 栃木 | 植木タカ子<br>大島コヨ<br>武田初枝 | 新潟 | 竹内泰子<br>石本恵美子<br>高野八重子 | 秋田 | 佐々木フミ<br>中川美枝子<br>加賀谷ユミ子 |

## ◎第20回　昭和40年 岐阜県 富田学園体育館（総合優勝 岐阜県）

| 種別＼順位 | 一位 | | 二位 | | 三位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子 | 愛知 | 小宮好雄<br>板垣善憲<br>長谷川敏彦 | 東京 | 堺栄一<br>宮永武司<br>田上十六 | 香川 | 東条義昭<br>山口立朗<br>牟礼顕 |
| 一般女子 | 岐阜 | 高木紀子<br>天野博江<br>高田康子 | 香川 | 横井文子<br>森久子<br>加藤和子 | 新潟 | 後藤和子<br>石崎妙子<br>竹内泰子 |
| 教員男子 | 石川 | 河原山晴夫<br>北方匡<br>村西一 | 北海道 | 杉田茂良<br>笹森剛<br>中島弘志 | 岡山 | 毛利清志<br>三宅勝<br>柳本堯敏 |
| 高校男子 | 富山 | 栂野尾昌一<br>寺前信之<br>中坪邦雄 | 岐阜 | 堀幸矩<br>杉山修<br>尾関美智則 | 奈良 | 真壁俊才<br>河村憲一<br>滝野公一 |
| 高校女子 | 大阪 | 近藤光枝<br>才脇妙子<br>池田栄子 | 岐阜 | 高橋葉子<br>稲葉良子<br>川本美代子 | 栃木 | 上野明美<br>石崎喜代子<br>吉田サト子 |

## ◎第21回　昭和41年 大分県 日田林工高校体育館（総合優勝 新潟県）

| 種別＼順位 | 一位 | | 二位 | | 三位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子 | 愛知 | 小宮好雄<br>板垣善憲<br>安沢武司 | 山梨 | 岡崎恵三<br>秋山真男<br>三上勇 | 大分 | 宮永武司<br>田中大也<br>春武俊一 |
| 一般女子 | 岐阜 | 高木紀子<br>天野博江<br>高田康子 | 新潟 | 後藤和子<br>石崎妙子<br>加藤操 | 秋田 | 横山満子<br>高橋奉子<br>加賀谷ユミ子 |
| 教員男子 | 北海道 | 杉田茂良<br>安達惟彦<br>上山功夫 | 石川 | 河原山晴夫<br>北方匡<br>原栄一 | 岡山 | 三宅勝<br>毛利清志<br>柳本堯敏 |
| 高校男子 | 新潟 | 本間順次<br>高橋宣<br>奥田良作 | 宮城 | 我妻一郎<br>市川清<br>寒河江一利 | 香川 | 西辻和一<br>西崎健弘<br>小田忠爾 |
| 高校女子 | 山形 | 小山登茂子<br>遠藤幹子<br>伊藤シゲ子 | 新潟 | 本間恵美子<br>日下悦子<br>高坂薫 | 岡山 | 湯木博江<br>浦口恵子<br>佐藤民子 |

## ◎第22回　昭和42年 埼玉県 越ケ谷市立体育館（総合優勝 香川県）

| 種別＼順位 | 一位 | | 二位 | | 三位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子 | 愛知 | 板垣善憲<br>安沢武司<br>小林一宏 | 神奈川 | 小島一平<br>山本洋彦<br>遠藤啓治 | 東京 | 堺栄一<br>田上十六<br>本橋平八 |
| 一般女子 | 香川 | 有木とみ子<br>横井文子<br>山本真江 | 新潟 | 五十嵐明美<br>後藤和子<br>加藤操 | 岐阜 | 高木紀子<br>天野博江<br>虫賀雅子 |
| 教員男子 | 富山 | 清水芳隆<br>正木史郎<br>松山信之 | 北海道 | 杉田茂良<br>安達惟彦<br>上山功夫 | 宮城 | 加茂和夫<br>渡部紘一<br>菊地功 |
| 高校男子 | 富山 | 米田実<br>松島保<br>谷口寛 | 奈良 | 滝野公一<br>小林正明<br>葛輪博一 | 宮城 | 門間幹夫<br>山田哲夫<br>木戸純一 |
| 高校女子 | 新潟 | 相沢マチ子<br>金子美和子<br>高坂薫 | 香川 | 小片千恵子<br>竹森経子<br>山下清美 | 栃木 | 田仲美津枝<br>枝加代子<br>印波和子 |

## ◎第23回　昭和43年 福井県 福井県立勝山合同体育館（総合優勝 岐阜県）

| 種別＼順位 | 一位 | | 二位 | | 三位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子 | 山梨 | 岡崎恵三<br>秋山真男<br>田中登 | 神奈川 | 小島一平<br>吉良悠一<br>渡辺直人 | 東京 | 堺栄一<br>西野一征<br>関一誠 |
| 一般女子 | 岐阜 | 高木紀子<br>天野博江<br>安藤久美子 | 東京 | 高橋とも子<br>水野小夜子<br>田仲美津江 | 新潟 | 五十嵐明美<br>後藤和子<br>小林邦子 |
| 教員男子 | 熊本 | 南直治<br>工藤勇参<br>芦原健身 | 石川 | 北方匡<br>村西一<br>原栄一 | 岡山 | 毛利清志<br>三宅勝<br>柳本堯敏 |
| 高校男子 | 富山 | 二上敏博<br>草島正治<br>布目茂 | 山形 | 遠藤好男<br>田所光男<br>伊藤政巨 | 岐阜 | 岩田昇<br>後藤路宏<br>足立守男 |
| 高校女子 | 大阪 | 平山泰子<br>柴山きよ子<br>高崎弘子 | 香川 | 宮武泰子<br>福本幸子<br>赤沢ひろ子 | 新潟 | 堀川栄美子<br>竹中礼子<br>大竹由里子 |

## ◎第24回　昭和44年 長崎県 諫早市体育館 県立諫早高校体育館（総合優勝 新潟県）

| 種別＼順位 | 一位 | | 二位 | | 三位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子 | 山梨 | 窪田恵三<br>秋山真男<br>野田秀応 | 神奈川 | 小島一平<br>渡辺直人<br>坂本聖二 | 東京 | 堺栄一<br>西野一征<br>関一誠 |
| 一般女子 | 岐阜 | 高木紀子<br>天野博江<br>高橋千代美 | 東京 | 高橋とも子<br>田仲美津江<br>水野小夜子 | 京都 | 永井かおり<br>山下三枝子<br>岡崎繁子 |
| 教員男子 | 熊本 | 西田寿明<br>工藤勇参<br>芦原健身 | 岡山 | 毛利清志<br>三宅勝<br>柳本堯敏 | 石川 | 北方匡<br>原栄一<br>村西一 |
| 高校男子 | 新潟 | 本間享<br>小泉司<br>九原正敏 | 群馬 | 内田通夫<br>桐生台次郎<br>渡辺稔 | 奈良 | 野村安忠<br>河村憲一<br>西野勇 |
| 高校女子 | 大阪 | 柴山きよ子<br>高崎弘子<br>大場照美 | 岐阜 | 及川恵子<br>脇田和子<br>紅谷島子 | 栃木 | 望月しずか<br>石崎茂子<br>阿久津まさ子 |

## ◎第25回　昭和44年 岩手県釜石製鉄所健康保険組合体育館（総合優勝岩手県）

| 種別＼順位 | 一位 | | 二位 | | 三位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子 | 山梨 | 窪田恵三<br>秋山真男<br>野田秀応 | 東京 | 池田信孝<br>梅野尾昌一<br>鈴木健二 | 神奈川 | 小島一平<br>渡辺直人<br>坂本聖二 |
| 一般女子 | 新潟 | 竹中悦子<br>相沢マチ子<br>後藤和子 | 岐阜 | 高木紀子<br>天野博江<br>桑原富士子 | 栃木 | 松本昭子<br>石崎喜代子<br>望月しずか |
| 教員男子 | 岩手 | 佐々木彦士<br>佐々木邦夫<br>永沢和彦 | 石川 | 北方匡<br>原栄一<br>松本忠之 | 熊本 | 西田寿明<br>工藤勇参<br>芦原健身 |
| 高校男子 | 奈良 | 選康司<br>竹内真<br>西川繁美 | 石川 | 銭谷欽治<br>竹村勇治<br>青山信吾 | 岩手 | 高橋信夫<br>佐藤壮<br>佐藤吉雄 |
| 高校女子 | 大阪 | 西尾真理子<br>秋本八代美<br>秋本幸子 | 栃木 | 小林敏枝<br>藤井幸子<br>池田静江 | 香川 | 川東秀美<br>森清美<br>田所静子 |

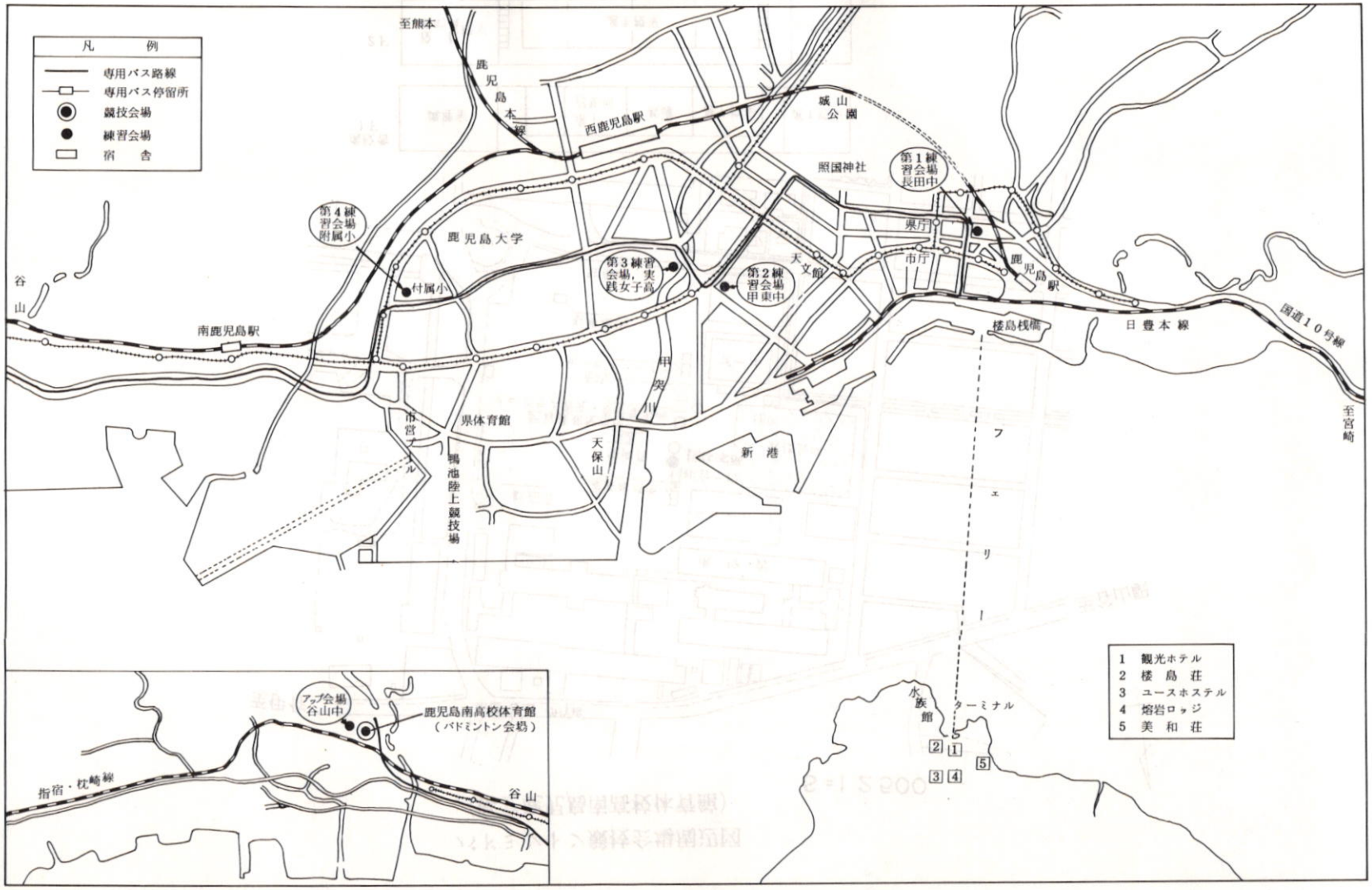
## ◎第26回　昭和46年 和歌山県湯浅中学校・耐久高校体育館（総合優勝新潟県）

| 種別＼順位 | 一位 | | 二位 | | 三位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子 | 神奈川 | 渡辺直人<br>小島一平<br>宮川秀樹 | 山梨 | 窪田恵三<br>秋山真男<br>岩下一雄 | 岐阜 | 森芳夫<br>河田満<br>安藤義治 |
| 一般女子 | 新潟 | 鈴木明美<br>後藤和子<br>本間恵美子 | 神奈川 | 杉田良子<br>味蓼とも子<br>秋山陽子 | 北海道 | 田村静子<br>高野美千子<br>今川喜佐子 |
| 教員男子 | 滋賀 | 久保田良昌<br>藤原健二<br>藤上良信 | 和歌山 | 森隆<br>中西詳味<br>佐藤光伸 | 熊本 | 木郷節夫<br>南直治<br>工藤勇参 |
| 高校男子 | 新潟 | 土田征雄<br>鈴木裕<br>佐野直行 | 和歌山 | 山本茂樹<br>倉内徹<br>岡忠成 | 奈良 | 西川繁美<br>佐野弘<br>中井茎夫 |
| 高校女子 | 大阪 | 西尾真理子<br>秋元八代子<br>秋元幸子 | 福島 | 千葉陽子<br>宮内すみ子<br>木村瑞江 | 岡山 | 林寿美子<br>平田喜久江<br>三宅一美 |

## ◎第27回　太陽国体 鹿児島県南高校体育館

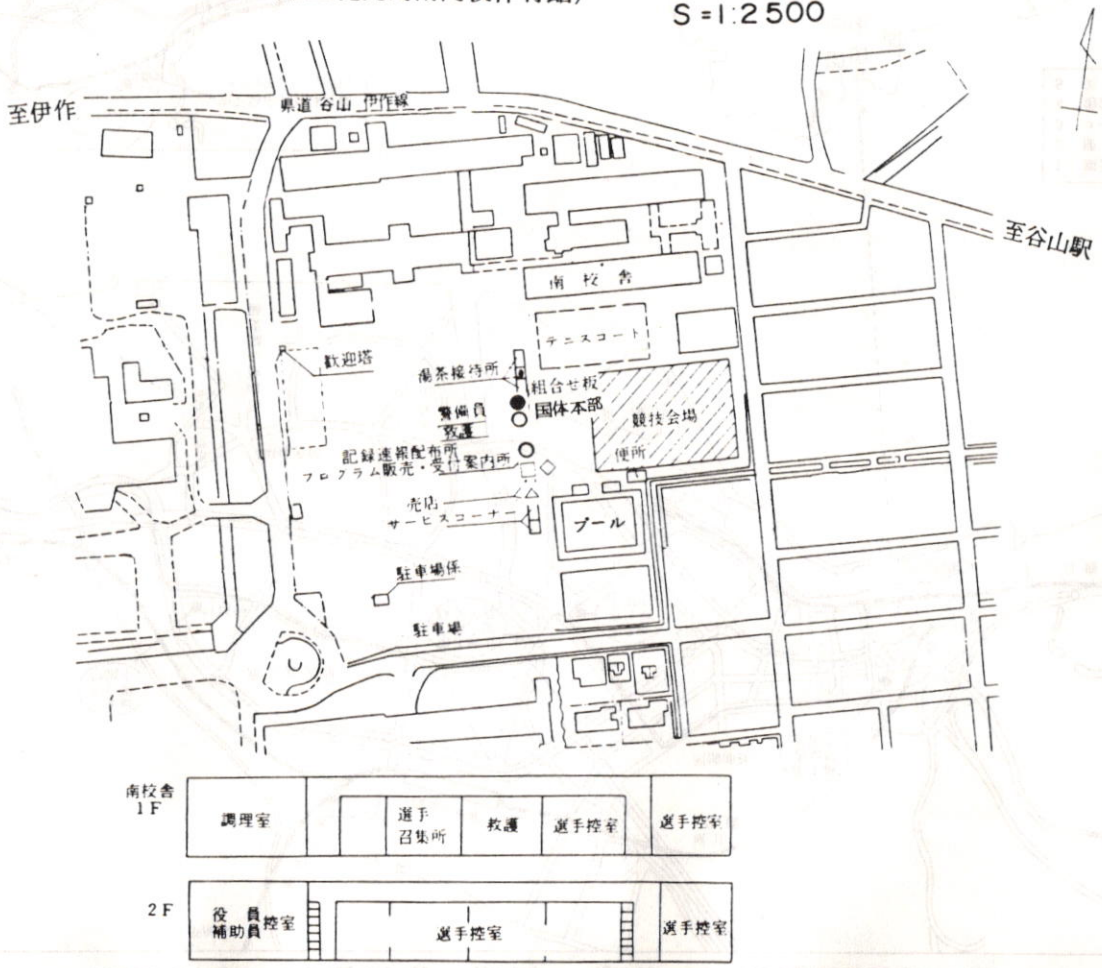
| 種別＼順位 | 一位 | 二位 | 三位 |
|---|---|---|---|
| 一般男子 | | | |
| 一般女子 | | | |
| 教員男子 | | | |
| 高校男子 | | | |
| 高校女子 | | | |

# 競技会場・練習会場・宿舎・専用バス運行路線案内図



# バドミントン競技会場周辺図
## (県立鹿児島南高校体育館)

S=1:2500

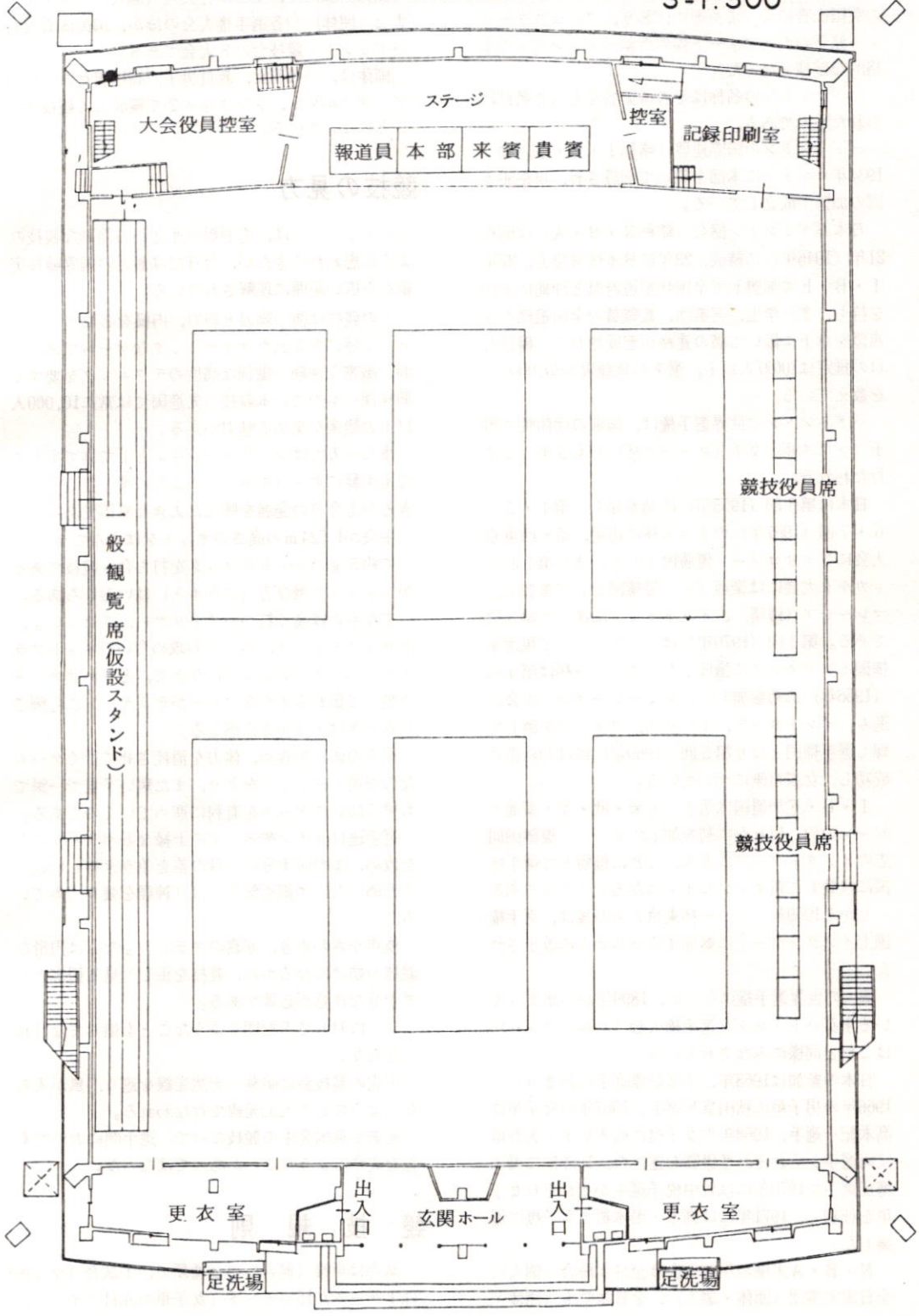


# バドミントン競技会場図

（県立鹿児島南高校体育館）

一階平面図

S=1:300



# バドミントンの手引

1820年頃インドのボンベー州プーナー発生したこのゲームは，プーナと呼ばれていたが，1873年駐在の英国士官によって英国に伝わり，グロセスターシャー県下のボーフォート候の所領バドミントンで本格的な競技となった。

バドミントンの名称はその所領名をとって名付けられたものである。

バドミントンの国際連盟（略称Ｉ・Ｂ・Ｆ）は1934年ロンドンに本部を置いて創設され，現在50ヵ国の加盟で成立している。

日本バドミントン協会（略称Ｎ・Ｂ・Ａ）は昭和21年（1946年）に結成，23年に日本体育協会，27年Ｉ・Ｂ・Ｆに加盟して全国46都道府県と沖縄に支部を持ち，また学生，実業団，教職員の全国組織の3連盟を傘下に置いて横の連絡が形成されて，競技人口の推定は100万人以上，選手の登録数も30.000人を数えている。

バドミントンの世界選手権は，国別の団体戦で男子（トマス杯）女子（ユーバー杯）とも3年ごとに行たわれる。

日本は第3回（1955年）に初参加し，第4・5・6・7回（1967年）のトマス杯に出場，第6回東京大会にアメリカゾーン優勝国として，また第7回ジャカルタ大会には豪亜ゾーン優勝国として参加し，マレーシア（優勝），インドネシアに次いで第3位である。第3回（1970年）はアジアゾーンで現選手権国インドネシアに惜敗した。ユーバー杯は第4回（1966年）に初参加して，ニュージーランド大会に進み，インドネシア，イギリス，アメリカを倒して輝く選手権国となり第5回（1969年）には初防衛に成功し，女王の座についている。

Ｉ・Ｂ・Ｆ加盟国は男女とも米・欧・亜・豪亜のゾーンの内，何れかに初参加して4ゾーン優勝国同志のインターゾーンに進み，これに優勝して選手権国に挑戦して新チャンピオンになるシステムである。

しかし1969年ユーバー杯東京大会の後は，選手権国もインターゾーンに参加するシステムに改正された。

個人の世界選手権はないが，1899年から始まっている全英バドミントン選手権大会（ウエンブレー）はこれと同様にみなされている。

日本の参加は1963年，小宮好雄選手に始まり，1966年の男子単に秋山真男選手，1967年の女子単に高木紀子選手，1968年の女子複に高木紀子・天野博江両選手がそれぞれ準優勝を遂げた。1969年に湯木博江選手が1970年には竹中悦子選手がそれぞれ女子単を征覇し，1971年には高木・湯木組で女子複に優勝した。

Ｎ・Ｂ・Ａ主催の年次大会は全日本総合（個人），全日本実業団（団体・個人），全日本学生（団体・個人），全日本教職員（団体・個人），全国高校（団体・個人），全日本社会人（個人），全中学生大会（団体）の各選手権大会のほか，国民体育大会バドミントン競技会の8大会である。

国体は，一般男女，教員男子，高校男女の5種別で，ダブルス1，シングルス2で編成して競技することになっている。

## 競技の見方

バドミントンは，追羽根の連想から簡単な競技のように思われてきたが，今日では最近の国際競技実績から広い範囲に理解されている。

この競技は強い脚力と筋力，内臓を必要とするスピード感にあふれたダイナミックなゲームである反面，緻密な神経と繊細な高度のテクニックを要する興味深いもので，本競技の先進国では常に10,000人以上の観衆を集める魅力がある。

また一方ではレクリエーションとして誰でもどこでも手軽にキャッチボールのように楽しむことができるのも今日の発展を呼んだ大きな原因である。

中央が1.524ｍの高さのネットをはさんでラケットで約5ｇのシャトルコックを打ち合う競技であるがシャトルの飛び方（フライト）はいろいろある。

主なものは高く打つハイクリヤー，スマッシュ，ドロップショット，ネットの攻め合いのネットフライト（ヘヤピンショット）などで，とりわけネットに当って伝わるようなプレーがデリケートに応酬されるときはスリルさえ感じる。

相手の弱点を攻め，体力を消耗させて行くゲームなので逆モーションをとり，また鋭い予見で一瞬でも早く防いでゲームを有利に進めていくのである。

選手達はラインやネットの上縁などギリギリの点を攻め，また何十分の一秒の差を争うきびしい競技のため，たえず細く気をくばり神経を張りつめている。

喚声やざわめき，写真のフラッシュなどは円滑な競技の妨げになるから，競技を正しく見る観客として十分な注意が必要である。

ミスに対して手を叩くようなことも慎しまなければならない。

正式の競技会は暗幕で天然光線を遮り，風が入らないようにして人工光線で行なわれる。

元来が英国発生の競技なので，選手間においても礼を失するようなことがあってはならない。

## 競技規則

試合は単複（混合）の2種類で，1試合（マッチ）は1ゲームが15ポイント（女子単のみ11ポイント）

で3ゲーム（2ゲーム先取）

サーブした方（インサイド）が勝てば1ポイントが与えられてサービスを続け，レシーブ側（アウトサイド）が勝つと得点は変らずにサービスオーバーとなってアウトサイドはインサイドとなる。

但しダブルスの第2イニングからはパートナーがセカンドサーバーとなるので，2度のフォルトにより サービスサイドが変る。

主審は必ずインサイドの得点からコールするからどちらが何点かすぐ判る。

バドミントンにはジュースはなく，セッティングが行なわれる。各ゲームで13点オールか，14点オールとなったとき追いつかれたサイドはセッティングする権利を持つ。

セッティングしたときはカウントを一旦0オールにし改めて5点（13点オールのとき）また3点（14点オールのとき）ゲームとして勝負する。

セッティングにアゲインはない。

記録は終了の点数，例えば18対15，17対14などとする。

女子単では10点オールのとき2点，9点オールのとき3点のセッティングとなる。

主なフォルト（反則）は次の通りである。

1．ラインクロス，フットフォルト

サービスのときにサーバーやレシーバーがラインをふんだり，またいだりしたとき（パートナーはかまわない）

足をずらせたり，床から離したとき（一部でもついていればよい）。

2．オーバーウエスト，オーバーハンド

サービスで打たれる瞬間にシャトルがサーバーのウエストより高かったとき，または，サービスでシャトルが打たれる瞬間にラケットの頭部全体がそのラケットを持っているサーバーの手全体よりも下にあることがはっきりと見分けられるまでシャフトが下方をさしていなかったとき。

3．アウトなど

シャトルが相手のコートに入らなかったとき（サービスは決められているサービスコート）。ただし相手が打てば入ったこととなる。自分のコート（サービスコート）に落ちたシャトルを打たなかったときや，シャトルが自分の身体や着衣に当った時

4．ダブルタッチ，ドリブルなど

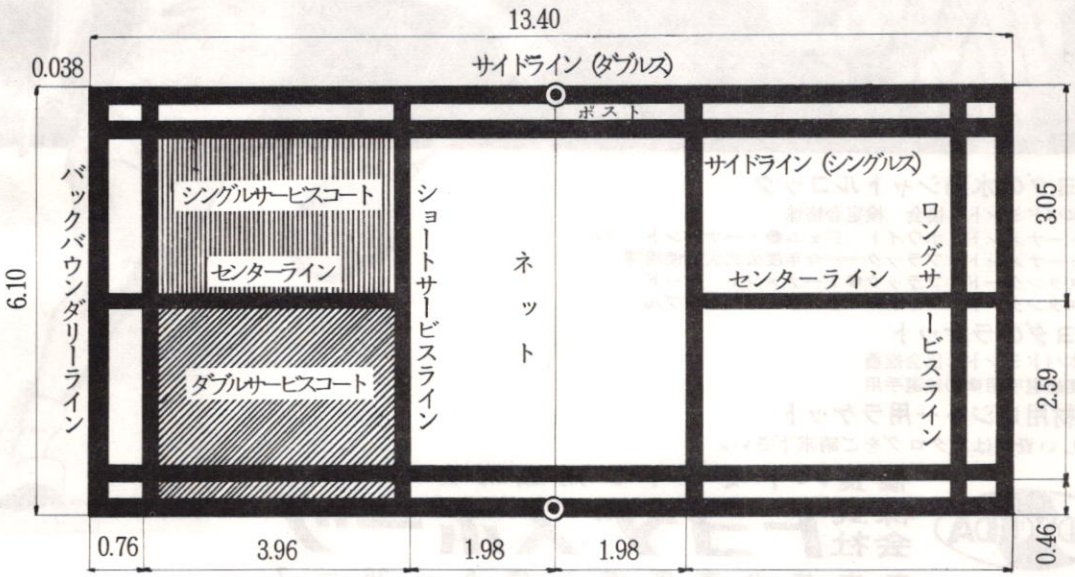
シャトルを1人が2度以上打ったり，続いてパートナーが打ったり，ホールディングしたとき。

5．オーバーザネット，タッチザネット，インターフェアなど

ラケットや身体がネットにふれたり，相手側コートに入ったり，相手を妨害したとき。フォルトは主審が裁定する。

しかし，サービス，レシーブについてはサービスジャッジが，ラインのイン，アウトは担当のラインズマンが裁定する。

この外，息切れや疲労回復のためプレーをぐずぐずさせることを禁止してあって，主審の許可なしにコートを離れるとオミットされるからタオルは小さいものを身につけ，予備ラケットはコートサイドに置くものなど選手は注意しなければならない。






**トヨダの水鳥シャトルコック**

日本バドミントン協会　検定合格球

●トーナメント　ホワイト　ジェム●トーナメント　ブルー
●トーナメント　ブラック――今年度公式大会使用球
●スタンダード　ブラック●トーナメント　レッド
●スタンダード　レッド●スタンダード　パープル

**トヨダのラケット**

日本バドミントン協会推薦

●高級選手用●初級選手用

**教材用レジャー用ラケット**

詳しい資料はカタログをご請求下さい。

優良バドミントン用品総合メーカー

TOYODA

株式会社トヨダスポーツ

東京都台東区浅草橋5－26－7

お問合せ・お申込みは

03(866)2515・(851)9409

# 参加者宿泊一覧表

| 宿舎名 | 宿泊者都道府県名 |
|---|---|
| 桜島観光ホテル<br>099293—2211 | 本部役員<br>県外競技役員<br>県内競技役員 |
| 国民宿舎<br>さくらじま荘<br>099293～2323 | (一般男子)<br>岩手 宮城 秋田 栃木 千葉 東京 神奈川<br>新潟 長野 富山 福井 静岡 愛知 滋賀<br>京都 大阪 兵庫 和歌山 鳥取 島根 岡山<br>広島 山口 徳島 愛媛 高知 福岡 佐賀<br>長崎 熊本 大分 宮崎 沖縄<br>(教員男子)<br>栃木 和歌山 岡山 熊本<br>(高校男子)<br>鳥取 長崎<br>(一般女子監督)<br>秋田 東京 富山 愛知 兵庫 岡山 長崎<br>熊本 沖縄<br>(高校女子監督)<br>千葉 富山 静岡 大阪 岡山 |
| 桜島ユースホステル<br>099293～2150 | (一般女子)<br>兵庫 愛知 東京 秋田 岡山 香川 富山<br>北海道 長崎 沖縄 鹿児島<br>(高校女子)<br>大阪 静岡 千葉 山形 岡山 香川 富山<br>北海道 熊本 鹿児島 |
| 熔岩ロッジ<br>099293～2700 | (一般男子)<br>北海道 青森 山形 群馬 山梨 石川 岐阜<br>福島 茨城 埼玉 奈良 香川 鹿児島<br>(教員男子)<br>北海道 山形 石川 香川 鹿児島<br>(高校男子)<br>北海道 青森 群馬 石川 岐阜 奈良 香川<br>鹿児島 |
| 美和荘<br>099293～2615 | (一般男子)<br>三重<br>(教員男子)<br>三重 |

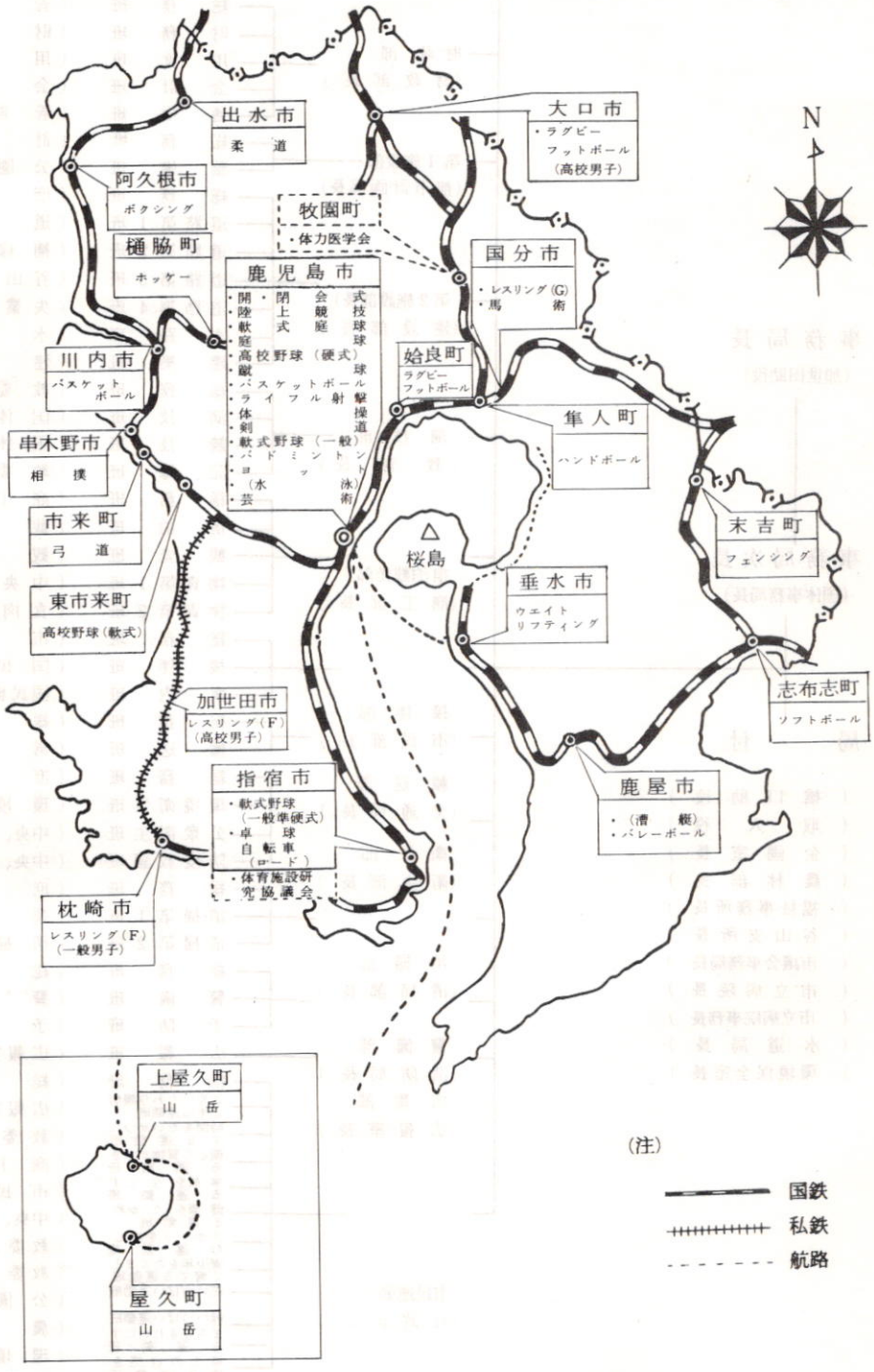
# 関係機関電話番号一覧表

| | |
|---|---|
| 鹿児島市国体実施本部 | 代 ㉓ 1111 |
| 〃　宿泊本部 | ㉖ 3167 |
| 鹿児島県国体事務局 | 代 ㉖ 8111 |
| 〃　記録本部 | ㊷ 8522～24 |
| 〃　宿泊本部 | ㉖ 2136 |
| 西鹿児島駅前総合案内所 | ㊷ 8533～35 |
| 鹿児島駅前総合案内所 | ㉖ 0095～6 |
| 桜島桟橋総合案内所 | ㉖ 0097 |
| 競技会場（南高校体育館） | ㊾ 1799・1899（臨時加入電話） |

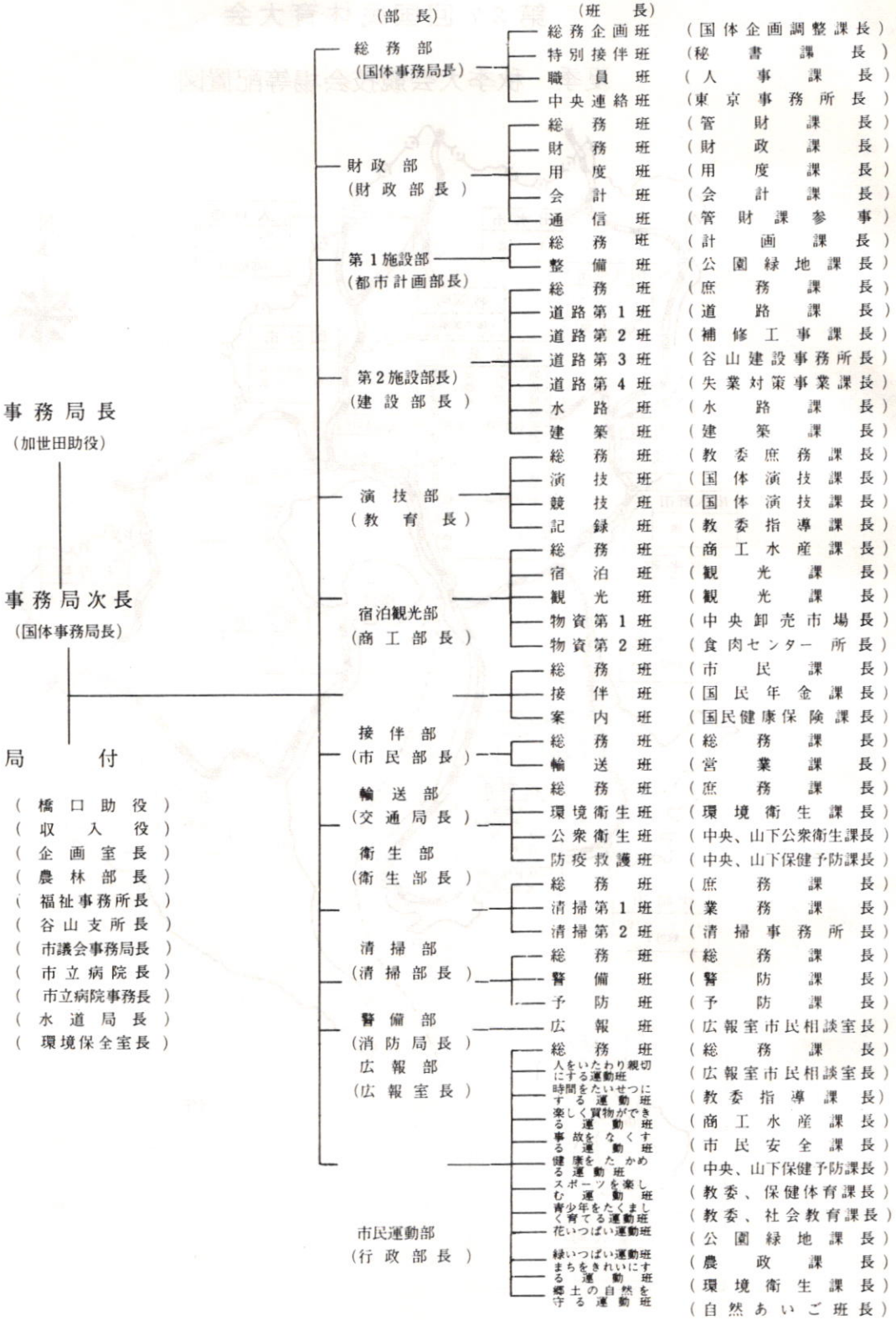
| | | |
|---|---|---|
| 練習会場 | 第一練習会場（長田中学校） | 26～3868 |
| | 第二練習会場（甲東中学校） | 23～8351 |
| | 第三練習会場（実践女子高校） | 54～4141 |
| | 第四練習会場（附属小学校） | 54～8706 |
| | アップ会場（谷山中学校） | 68～2181 |
| 審判会議<br>監督会議 | 自治会館 | 26～1010 |
| 全国理事長会議 | 〃 | 26～1010 |

# 第27回国民体育大会

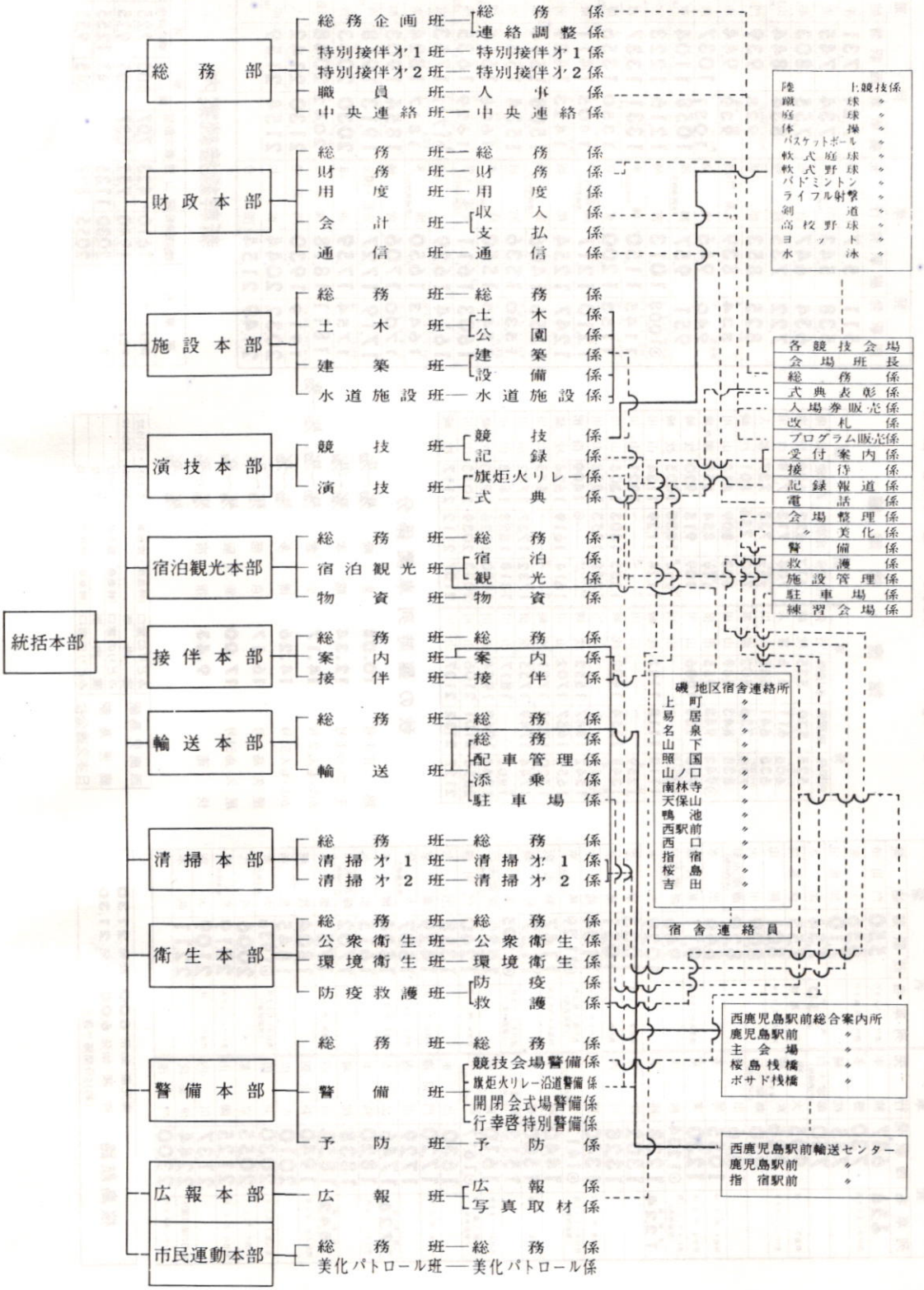
## 夏季・秋季大会競技会場等配置図



# 第27回国民体育大会鹿児島市実行委員会事務局組織図



# 第27回国民体育大会鹿児島市実行委員会実施本部組織図



# 列車・船時刻表

## 鹿児島本線

| 発車 | | | 到着 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 列車名 | 西駅発 | 行先 | 列車名 | 西駅着 | 始発 |
| 急行かいもん3号 | 5.28 | 熊本 | 急行かいもん3号 | 5.50 | 門司港 |
| 急行かいもん1号 | 7.30 | 博多 | 急行屋久島1号 | 6.56 | 大阪 |
| | 7.35 | 枕崎 | | 7.10 | 加世田 |
| | 7.50 | 薩摩大口（川内経由） | 〃 7.50 | 7.34 | 出水 |
| 特急なは | 9.05 | 大阪 | 休日運休 | 7.55 | 伊集院 |
| 急行フェニックス | 9.26 | 宮崎（博多経由） | 特急月光1号 | 8.01 | 岡山 |
| | 9.30 | 薩摩大口（川内経由） | | 8.09 | 川内 |
| | 10.16 | 出水 | | 8.29 | 薩摩永野（川内経由） |
| 特急有明1号 | 10.55 | 博多 | | 8.46 | 出水 |
| 特急はやぶさ | 12.30 | 東京 | 特急あかつき1号 | 9.11 | 新大阪 |
| 急行そてつ1号（季節列車） | ◎12.34 | 熊本 | | 9.46 | 薩摩大口（川内経由） |
| 〃 12.24 | 12.38 | 熊本 | | 10.29 | 出水 |
| | 13.02 | 枕崎 | 特急きりしま | 10.33 | 京都 |
| | 13.28 | 川内 | 急行屋島 | 10.51 | 東京 |
| 特急有明2号 | 13.40 | 博多 | 急行そてつ1号 | 11.04 | 熊本 |
| 急行かいもん2号（季節列車） | ◎14.17 | 小倉（博多経由） | 急行屋久島2号（季節列車） | ◎11.29 | 東京（又は大阪） |
| | 14.40 | 熊本 | 特急あかつき3号 | 11.47 | 新大阪 |
| 急行屋島 | 15.00 | 東京 | | 11.57 | 枕崎 |
| | 15.13 | 薩摩大口（川内経由） | 急行そてつ2号 | ◎12.05 | 熊本 |
| 特急あかつき2号 | 16.10 | 新大阪 | | 12.32 | 薩摩大口（川内経由） |
| 急行屋久島1号（季節列車） | ◎16.17 | 品川（又は大阪） | 特急有明1号 | 12.40 | 門司港 |
| | 16.30 | 出水 | | 13.58 | 出水 |
| 特急有明3号 | 17.20 | 門司港 | 特急はやぶさ | 14.29 | 東京 |
| | 17.29 | 川内 | 急行かいもん1号 | 15.07 | 大分（博多経由） |
| 〃 17.26 | 17.46 | 出水 | 特急有明2号 | 15.34 | 博多 |
| 急行そてつ2号 | 18.20 | 熊本 | | 16.15 | 出水 |
| | 18.38 | 枕崎 | | 17.02 | 薩摩大口（川内経由） |
| 〃 18.42 | 18.52 | 川内 | 特急有明3号 | 17.51 | 博多 |
| 特急あかつき4号 | 19.40 | 新大阪 | | 18.04 | 枕崎 |
| | 20.10 | 八代 | | 18.45 | 鳥栖 |
| 急行屋久島2号 | 20.30 | 大阪 | 急行かいもん2号（季節列車） | ◎19.36 | 小倉（博多経由） |
| 特急きりしま | 20.55 | 京都 | | 20.06 | 八代 |
| 特急月光2号 | 21.25 | 岡山 | 急行フェニックス | 20.19 | 宮崎（博多経由） |
| | 21.37 | 川内 | 特急なは | 21.09 | 大阪 |
| 休日の前日運休 | 22.44 | 伊集院 | | 22.11 | 熊本 |
| 急行かいもん3号 | 23.00 | 門司港 | | | |

**桜島航路**　鹿児島 始発 6.00・終発 21.30
袴腰 始発 6.00・終発 21.30
（約15分間隔で運行）

## 指宿・枕崎線

| 発車 | | | | 到着 | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 西駅発 | 南駅発 | 谷山駅発 | 行先 | 谷山駅発 | 南駅発 | 西駅着 | 始発 |
| 5.25 | 5.30 | 5.35 | 枕崎 | 6.17 | 6.22 | 6.26 | 指宿 |
| （休日運休）6.06 | 6.11 | 6.16 | 喜入 | 7.08 | 7.13 | 7.18 | 山川 |
| 6.36 | 6.41 | 6.46 | 山川 | （休日運休）7.27 | 7.33 | 7.37 | 喜入 |
| （休日運休）7.50 | 7.56 | 8.02 | 瀬々串 | 7.50 | 7.56 | 8.01 | 枕崎 |
| 8.38 | 8.43 | 8.49 | 山川 | 8.03 | 8.09 | 8.13 | 山川 |
| ◎9.43 | 9.48 | 9.55 | 指宿 | （休日運休）8.49 | 8.54 | 8.59 | 瀬々串 |
| 9.53 | 9.59 | 10.06 | 山川 | 9.09 | 9.15 | 9.20 | 枕崎 |
| 急行かいもん1号 10.40 | ——→ | ——→ | 山川 | 〃 9.54 | 10.00 | 10.05 | 枕崎 |
| 11.12 | 11.18 | 11.23 | 枕崎 | 11.24 | 11.29 | 11.34 | 山川 |
| 快速 12.59 | ——→ | ——→ | 山川 | 快速 ——→ | ——→ | 12.21 | 山川 |
| 13.48 | 13.54 | 14.02 | 枕崎 | 12.55 | 13.03 | 13.08 | 山川 |
| 快速 14.39 | ——→ | ——→ | 山川 | 13.48 | 13.53 | 13.58 | 山川 |
| 15.42 | 15.47 | 15.52 | 枕崎 | 急行かいもん2号 ——→ | ——→ | ◎14.09 | 指宿 |
| 16.52 | 16.57 | 17.02 | 山川 | 16.14 | 16.19 | 16.24 | 枕崎 |
| 17.20 | 17.25 | 17.31 | 枕崎 | 快速 ——→ | ——→ | 16.45 | 山川 |
| 17.44 | 17.49 | 17.55 | 指宿 | 17.32 | 17.37 | 17.42 | 山川 |
| 快速 18.08 | ——→ | 18.17 | 山川 | 18.18 | 18.23 | 18.28 | 山川 |
| 19.44 | 19.49 | 19.54 | 山川 | 19.20 | 19.26 | 19.30 | 枕崎 |
| 20.56 | 21.01 | 21.06 | 山川 | 20.33 | 20.39 | 20.43 | 山川 |
| 21.27 | 21.32 | 21.37 | 山川 | 21.07 | 21.12 | 21.17 | 枕崎 |

### 秋の臨時列車関係分

| | | | |
|---|---|---|---|
| 錦江1号 | 10.08 | 宮崎 | 10/23～11/12 |
| そてつ1号 | 12.34 | 熊本 | 10/25～11/14 |
| かいもん2号 | 14.17 | 小倉 | 10/20～10/23，10/25～10/29 |
| かいもん51号 | 14.26 | 博多 | 10/22～10/29 |
| 屋久島1号 | 16.17 | 京都 | 10/26～11/5 |
| 屋久島51号 | 17.00 | 新大阪 | 10/24～10/28 |
| 快速 | 9.43 | 指宿 | 10/20～10/23，10/25～10/29 |

| | | |
|---|---|---|
| 西鹿児島駅 | みどりの窓口（特急券・寝台券） | ㊀51531・㊀51532 |
| | 案内所 | ㊀55364・㊀50418 |
| 鹿児島駅 | みどりの窓口（特急券・寝台券） | ㊀27002 |
| | 案内所 | ㊀24522 |
| 日本交通公社 | みどりの窓口（特急券・寝台券） | ㊀28135 |

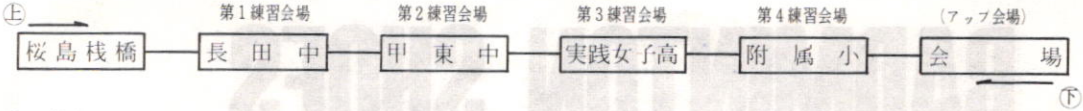
## 日豊本線・肥薩線

| 発車 | | | 到着 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 西駅発 | 鹿駅発 | 行先 | 鹿駅着 | 西駅着 | 始発 |
| 5.11 | 5.17 | 門司港 | 7.21 | 7.31 | 隼人 |
| 5.38 | 5.43 | 吉松・山野（肥薩線経由） | 7.34 | 7.45 | 吉松 |
| 6.34 | 6.47 | 吉松 | 7.55 | 8.03 | 都城 |
| 7.22 | 7.35 | 宮崎 | 8.34 | 8.44 | 山野・吉松（肥薩線経由） |
| 8.25 | 8.53 | 都城 | （門司港・小倉経由）9.28 | 9.39 | 門司港 |
| 急行 8.34 島 | 8.39 | 広島・門司港 | 急行 9.39 大隅 | 9.44 | 油津 |
| 特急 9.40 と | 9.46 | 東京 | 急行 霧島 1号 10.31 | 10.37 | 宮崎 |
| 9.51 | 9.57 | 都城（肥薩線経由） | 10.58 | 11.04 | 吉松（肥薩線経由） |
| 急行 霧島 1号 ◎10.08 | 10.13 | 宮崎 | 12.16 | 12.23 | 宮崎 |
| 特急にちりん1号 11.45 | 11.50 | 博多（別府経由） | 13.31 | 13.37 | 吉松 |
| 急行 大隅 3号 11.53 | 12.00 | 東京 | 13.50 | 13.56 | 博多（肥薩線経由） |
| 12.10 | 12.17 | 薩摩大口（肥薩線経由） | 急行 大隅 1号 14.05 | 14.11 | 東京 |
| 12.47 | 12.54 | 都城 | 急行 いそすぎ号 14.23 | 14.29 | 別府 |
| 13.56 | 14.06 | 都城（肥薩線経由） | 15.08 | 15.14 | 都城 |
| 急行 いそすぎ2号 15.30 | 15.36 | 別府 | 15.34 | 15.46 | 吉松 |
| 急行 かいもん2号 15.45 | 15.50 | 熊本（肥薩線経由） | 16.08 | 16.14 | 博多（別府経由） |
| 16.03 | 16.11 | 都城・水俣（肥薩線経由） | 急行 霧島 3号 16.29 | 16.35 | 熊本（肥薩線経由） |
| 16.14 | 16.29 | 宮崎 | ◎17.47 | 17.53 | 宮崎 |
| 急行 くじゅう3号 16.43 | 16.50 | 博多（肥薩線経由） | 特急 17.17 | 18.24 | 東京 |
| 急行 霧島 4号 17.00 | 17.06 | 宮崎 | 18.54 | 19.03 | 都城 |
| 17.19 | 17.27 | 吉松・国分 | 19.13 | 19.18 | 吉松（肥薩線経由） |
| 急行 17.54 桜 | 17.59 | 油津 | 20.30 | 20.43 | 吉松 |
| 18.11 | 18.18 | 姫・知・鹿 | 急行 20.42 島 | 20.48 | 広島・門司港 |
| 19.19 | 19.30 | 門司港 | 21.30 | 21.42 | 大分 |
| 20.32 | 20.44 | 吉松 | 21.54 | 21.59 | 都城（肥薩線経由） |
| 21.49 | 21.54 | 国分 | | | |

## 新幹線接続案内

| 列車名 | 西鹿児島発 | 岡山着 | 新大阪着 | 新幹線 岡山発 | 新幹線 新大阪発 | 新幹線 東京着 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 特急あかつき2号 | 16.10 | 4.23 | 7.07 | 6.05 | 7.25 | 10.35 |
| 特急あかつき4号 | 19.40 | 7.52 | 10.37 | 8.05 | 9.25 | 12.35 |
| 急行屋久島2号 | 20.30 | 11.35 | | 11.45 | 12.55 | 16.05 |
| 特急きりしま | 20.55 | 8.28 | 11.07 | 8.45 | 9.55 | 13.05 |

# バドミントン競技専用バス運行時間表



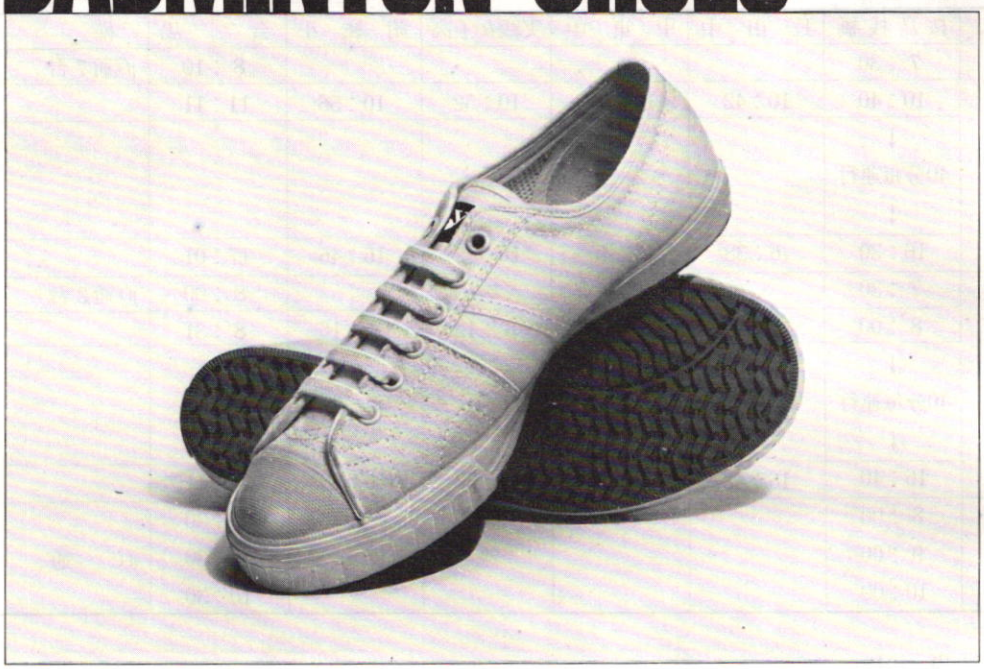

㊤（桟橋～会場）

| | 桜島桟橋 | 長田中 | 甲東中 | 実践女子高 | 附属小 | 会場 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 23日 | 7：30 | | | | | 8：10 | 直通7台 |
| | 10：40 | 10：42 | 10：50 | 10：52 | 10：56 | 11：11 | |
| | ↓<br>40分毎運行<br>↓ | | | | | | |
| | 16：30 | 16：38 | 16：40 | 16：42 | 16：46 | 17：01 | |
| 24日<br>25日 | 7：30 | | | | | 8：00 | 直通2台 |
| | 8：00 | 8：02 | 8：10 | 8：12 | 8：16 | 8：31 | |
| | ↓<br>40分毎運行<br>↓ | | | | | | |
| | 16：40 | 16：42 | 16：50 | 16：52 | 16：56 | 17：11 | |
| 26日 | 8：00<br>9：00<br>10：00 | | | | | 8：30<br>9：30<br>10：30 | 直通 |

㊦（会場～桟橋）

| | 会場 | 附属小 | 実践女子高 | 甲東中 | 長田中 | 桜島桟橋 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 23日 | 9：50<br>10：00<br>10：10<br>10：20 | 10：04 | 10：08 | 10：10 | 10：18 | 10：20 | |
| | 12：10 | 12：24 | 12：28 | 12：30 | 12：38 | 12：40 | |
| | ↓<br>40分毎運行<br>↓ | | | | | | |
| | 16：50 | 17：04 | 17：08 | 17：10 | 17：18 | 17：20 | |
| | 17：50 | | | | | 18：20 | 最終直通2台 |
| 24日<br>25日 | 8：20 | 8：34 | 8：38 | 8：40 | 8：48 | 8：50 | |
| | ↓<br>40分毎運行<br>↓ | | | | | | |
| | 17：40 | 17：54 | 17：58 | 18：00 | 18：08 | 18：10 | 25日最終 |
| | 18：50 | | | | | 19：20 | 24日最終2台直通 |
| 26日 | 14：50 | | | | | 15：20 | 西駅前経由<br>2台同時運行 |

# BADMINTON SHOES



## 自由自在のフットワークは

## 大地まで味方にしてしまう

力強いダッシュ力、敏速なフットワーク——スポーツは足元の動きが基本です。だから、足元の装備には細かな神経を使いたいもの。ヨネヤマのバドミントンシューズをご愛用ください。軽快に、しかも力強く動きまわれて、ムレません。それに、サイド皮つきですから、耐久力も抜群。スポーツを科学する、ヨネヤマならではのシューズです。

バドミントンシューズ（サイド皮付）￥1,500

ヨネヤマラケット

# 観光かごしまの新名所

＊かごしま熱帯植物園に夢の遊園地がお目見え！子供の広場，若人の広場など，緑のオアシスに夢とリズムが交錯，ご家族おそろいでお楽しみいただける本格的なレジャーランドです。みなさまのおい出をお待ちいたします。

## ジャングル遊園地

## 国際ボウル

## かごしま熱帯植物園

≪営　業　案　内≫

レストラン国際フラザ・喫茶コニー・アイランド・サウナニュー国際・大中小宴会場・民芸品お土産コーナー・総合結婚式場



熱帯植物園



1フロア　116レーン国際ボウル



おみやげ売店



かごしま民芸館



コニーアイランド

## 国際ジャングルパーク

（国際観光レジャセンター）

かごしま市与次郎ケ浜　TEL (代) ㊿ 1515

祝 第26回 太陽国体

YAMAHA ヤマハ温水ボイラー

オレンジの旋風。
衝撃のボイラーRE－100
新登場。

ヤマハ住宅設備店

イワサ設備

鹿児島市冷水町城山団地 134 — 111
〒 892
TEL ㉖ 5023 ・ ㉓ 6012




男の本格的トータルファッション
メンズプラザ カワキタここに登場！

グットワイドなスペースに、ニューヨークでパリで熱い視線を集めた男のシルエットをコレクトしました。
18才から50才迄一流ブランドのホットファッションを衝撃の価格でご奉仕。
男のための男の店、メンズプラザカワキタにご期待下さい。

祝 ラグビー 太陽国体

各種スポーツ用品全般

# 前田スポーツ

鹿児島市千日町13－2　　ＴＥＬ　㉒　3532

**支店**　国分市　　ＴＥＬ　⑤　1048

# 祝ぷ。太陽国体

九州で初めて…ホテルなみのデラックス専業民宿

桜島民宿 **ようがんロッジ**

お問い合せ・お申し込みは

バドミントン国体指定旅館



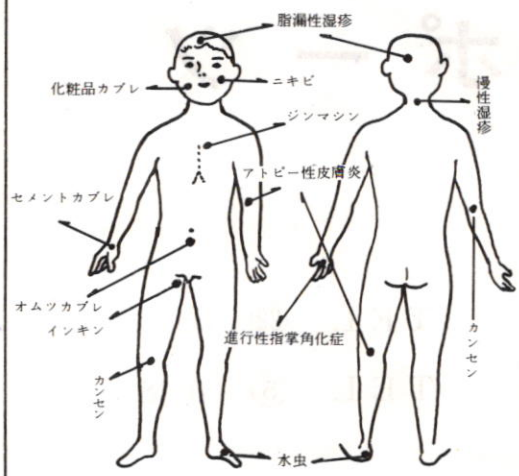
つきよみ
月読食堂…鹿児島郡西桜島村袴腰　電話　099293～２１１１
099293～２７００



# 皮フ病相談

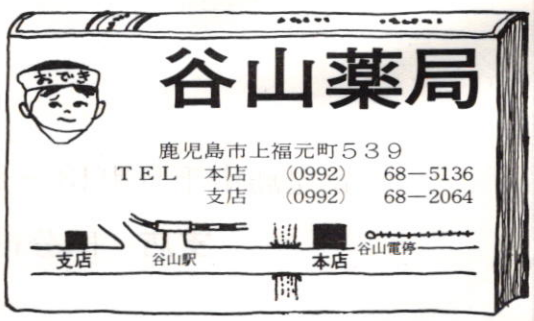
カユイ！
カユイ！
カユイ！

## 各種皮膚病図




皮フ病は，四百数十種もあり，同じ名の皮フ病でもその人の体質や，出来る場所によっても薬も手当も，養生法も変えていかねばなりません。

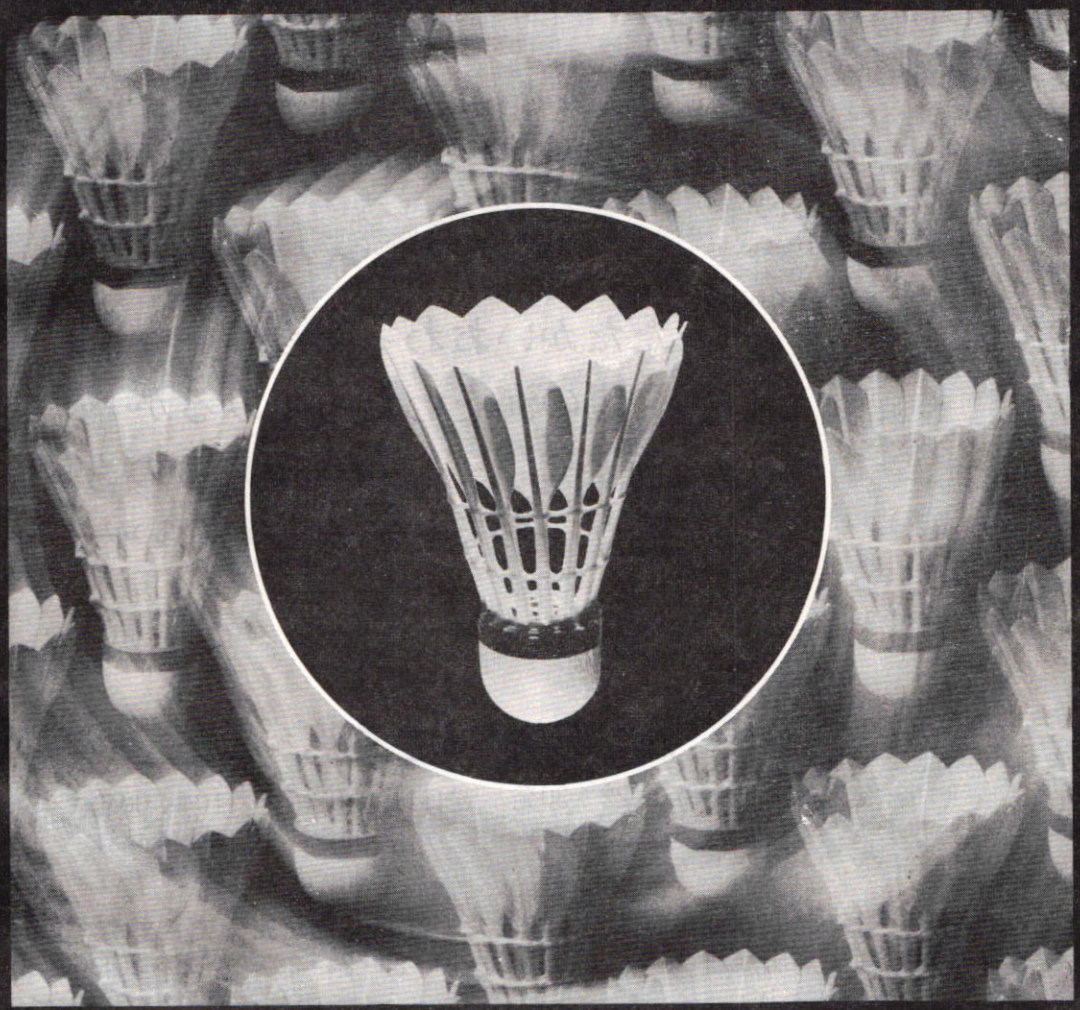
どんな薬が最適か，何事にもよらずお気軽に，御相談下さい。



✳“本物のよさ”が人気の的(まと)です。

# エリート デラックス

《日本バドミントン協会検定合格球》



エリート・シリーズ

❖エリート デラックス
〈検定合格球〉 ￥ 2,300

❖エリート トップ
〈検定合格球〉 ￥ 1,950

❖エリート エース
〈試合球〉 ￥ 1,800

❖エリート ストロング
〈練習球〉 ￥ 1,450

❖エリート スペシャル

K TOKYO

河崎ラケット工業株式会社
東京都台東区台東2-28-5 TEL831-0453・1884



たたかいおわったら
夕陽の海をわたってみるか……
海から〝くに〟へかえるのも
そう　わるいもんじゃない——

## かごしま　●こうち　●なごや

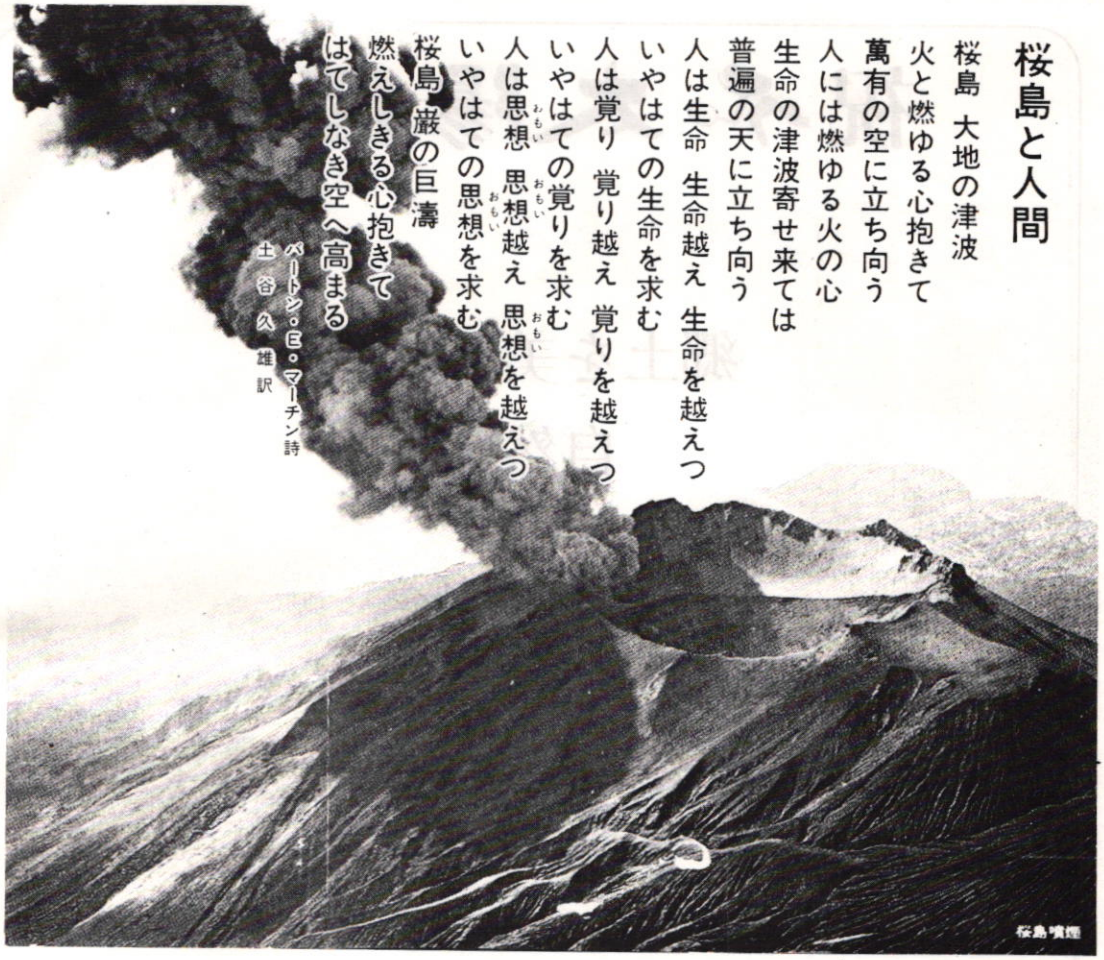
22：30発　翌日11：30着　翌日04：00着
15：00発

＊高知では３時間ばかり停泊しますので，高知見物が充分できます。
＊10月の鹿児島出航日は15・17・18・20・21・23・24・26・27・29・30日

さんふらわあライン

**日本高速フェリー株式会社**

お問合せは
• 鹿児島市電〈市立病院前〉樋之口営業所　㉖ 6711
• 谷山新港ターミナル　㊽ 7181～4




国立公園
海中公園
桜島



桜島フェリー
西桜島村企業部 鹿児島県西桜島村袴腰 TEL (099293) 2525～8

# 祝 太陽国体

郷土を美しく
自然を守る

土木一式工事
アスファルト舗装工事

# 姫野建設株式会社

代表取締役　姫野秋人
専務　〃　〃　虎男
常務　〃　〃　博文

揖宿郡山川町成川7455
（09933）－4－0303

向かうところ敵なし═══!!

負けることを知らないトッププレイヤーの
見事なプレイ―――すばらしいバランスと
最高の素材を生かし切った〝ブルーリース〟
の目ざましい活躍がそこに生きています。

K TOKYO kawasaki racket

河崎ラケット工業株式会社

MADE BY

Blue Wreath






世界の強豪が愛用

# 尖鋭メカの確信

## ——充実した機能で太陽国体に挑んでください。

ネットプレーに勝つ
動きスムーズな専用マシンです。
特殊デザイン底が
いざというプレーに威力発揮します。
☆サイズ　21.5～27.0　¥ 1,400

競技する世界のブランド

# タイガー®バドミントン

競技専用シューズの総合メーカー　**オニツカ株式会社**　神戸・大阪・東京・福岡・名古屋・札幌